

2023年11月9日
九州電力株式会社

平時の周辺住民への情報提供について

玄海及び川内原子力発電所 原子力事業者防災業務計画に定めている「周辺住民に対する活動」(①放射性物質及び放射線の特性、②原子力発電所の概要、③原子力災害とその特殊性、④原子力災害発生時における防災対策の内容)については、以下の取り組みを実施している。

- 訪問活動等による情報提供
- 発電所見学会
- 周辺住民に配布している広報媒体による情報提供
- 当社ホームページによる情報提供※
- 原子力情報公開コーナーでの資料公開

※当社ホームページ掲載箇所

○当社の原子力発電

http://www.kyuden.co.jp/nuclear_index_8610.html

○発電施設電子パンフレット(玄海、川内)

http://www.kyuden.co.jp/company_pamphlet_book_plant_index.html

○原子力防災対策について

http://www.kyuden.co.jp/torikumi_nuclear_disaster_measures.html

○九電グループ統合報告書

https://www.kyuden.co.jp/ir_library_integratedreport2022.html

○九電グループESGデータブック

https://www.kyuden.co.jp/ir_library_esg.html

(添付資料)

玄海及び川内原子力発電所に係る平時の周辺住民への情報提供状況について

以 上

玄海及び川内原子力発電所に係る平時の周辺住民への情報提供状況について

実施項目 【区分番号】		実施概要	実施時期等 ※1
訪問活動・見学会	訪問活動 【②・③・④】	◇原子力発電所の状況を説明 ・原子力発電所の現況 ・安全対策の状況 ・廃止措置の状況 ・原子力防災対策・訓練の状況 ・避難計画の概要 等	玄海地域： ○発電所周辺地域における全戸訪問 ・2022年12月～2023年1月 ・訪問戸数：約7,000件 (資料のポスティングを実施) ○主要オピニオンリーダーへの訪問活動 ・都度実施 川内地域： ○主要オピニオンリーダーへの訪問活動 ・都度実施
	原子力発電所見学会 【①・②・③・④】	◇原子力発電所の状況を説明 ・放射線と放射線管理の状況 ・原子力発電所の現況 ・安全対策の状況 ・廃止措置の状況 ・原子力防災対策・訓練の状況 等	玄海：約4,300名 川内：約1,700名
情報公開・発信	広報誌 【②】	◇広報誌の発行（新聞折込等） 玄海地域：玄海だより 川内地域：なぎさ ・原子力発電所の現況 等	(発行月) 玄海地域： ・2022年10月、2023年3月 ・約3万部/回 川内地域： ・2022年5月、2022年9月、2023年1月 ・約3万部/回
	ホームページ掲載 【①・②・③・④】	◇当社の原子力発電 ◇発電施設電子パンフレット（玄海、川内） ◇原子力防災対策について ・施設の状況に応じた緊急事態区分の考え方 ◇九電グループ統合報告書 ◇九電グループESGデータブック	常時
	原子力に関する資料の公開 【①・②・③・④】	◇原子力事業者防災業務計画 ◇発電用原子炉設置変更許可申請書 ◇環境放射線(能)の測定結果 等	常時 玄海エネルギーパーク及び川内原子力発電所展示館の原子力情報公開コーナーに配備

※1 対象期間：2022年度（2022年4月～2023年3月）

【区分番号】：①放射性物質及び放射線の特性

②原子力発電所の概要

③原子力災害とその特殊性

④原子力災害発生時における防災対策の内容（緊急時に取りべき行動を含む。）

資 料

1. 訪問活動

○玄海地域

- ・原子力の安全確保を最優先に 2050 年カーボンニュートラル（脱炭素社会）の実現に挑戦します！
- ・玄海原子力発電所の安全性向上に向けた取り組み
- ・玄海原子力発電所における安全対策の取組みについて
- ・玄海原子力発電所 1, 2 号機の廃止措置の実施状況について
- ・玄海原子力発電所の使用済燃料貯蔵対策について

○川内地域

- ・川内原子力発電所は運転期間の延長を申請しました
- ・日本のエネルギーについて
- ・川内原子力発電所見学のご案内

2. 広報誌

- ・玄海だより（玄海地域）
- ・なぎさ（川内地域）

皆さまからのご質問にお答えします。



電気が余ったときに、電気を貯めておくことはできないの？

九電グループでは、世界最大級の**大容量蓄電池システム**を備えた豊前蓄電池変電所を運用しています。



ただ、出力が小さく、貯められる量には限りがあります。

豊前蓄電池変電所（出力5万kW 容量30万kWh）



CO₂を出す火力発電は、今後どうしていくの？

九電グループでは、出力調整に優れ、再エネの導入拡大や電力の安定供給に貢献する**火力発電の高効率化**に取り組んでいます。

また、燃焼時にCO₂が発生しない水素・アンモニア等を活用した発電や、CO₂回収技術の適用検討など、技術開発に取り組みます。



高効率のコンバインドサイクル発電方式を採用した新大分発電所



原子力の安全確保を最優先に 2050年カーボンニュートラル(脱炭素社会)の 実現に挑戦します！

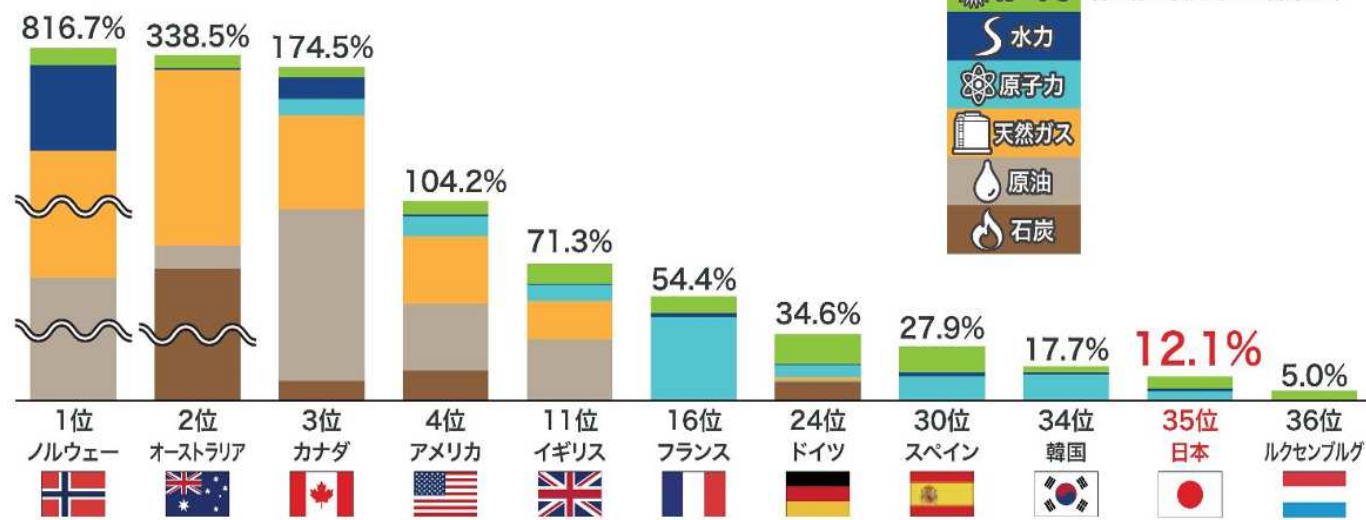


九電グループは、2050年のカーボンニュートラルに挑戦します！

電力の安定供給への取り組み

- 現在、日本はエネルギー資源のほとんどを輸入に頼っており、エネルギー自給率（国産エネルギー）は**12%**程度です。
- 将来に向けて電力の安定供給を継続していくためには、エネルギー資源を安定確保し、エネルギー自給率を向上させる必要があります。

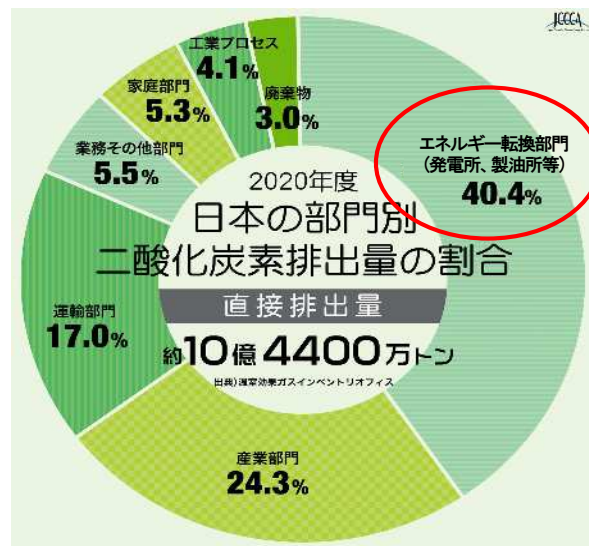
主要国の一次エネルギー自給率比較（2019年）



出典：IEA「World Energy Balances 2020」の2019年推計値、日本のみ資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」の2019年度確報値。※表内の順位はOECD36カ国中の順位

カーボンニュートラルへの取組み

- 地球温暖化の原因の一つと言われているのが、CO₂（二酸化炭素）排出量の増加です。火力発電を主とする日本は、発電に伴うCO₂の排出量が日本全体の排出量の**約40%**を占めています。
- 2050年のカーボンニュートラル達成のためには、発電時にCO₂を出さない再生可能エネルギーの拡大と原子力の最大限の活用が必要です。



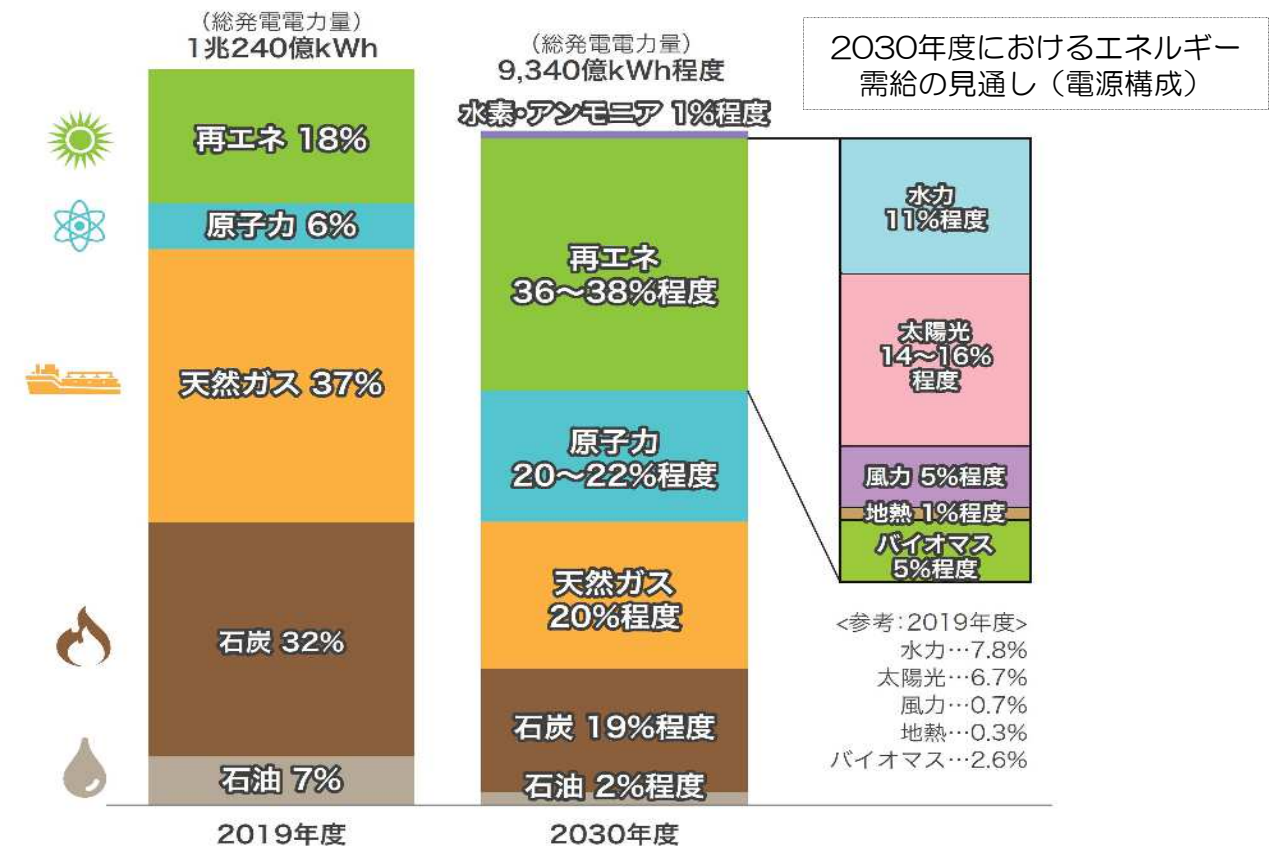
○ 各発電方法には特色があります。

発電方法	特色	
火力	つくる電気の量を調整しやすい 発電する時にCO ₂ が出る 燃料のほとんどを海外からの輸入に頼っている	
再生エネ	太陽光 風力	自然のエネルギーなので資源がなくなる心配がない 発電する時にCO ₂ を出さない 発電量が天気に左右される
	地熱 水力	自然のエネルギーなので資源がなくなる心配がない 発電する時にCO ₂ を出さない 発電所をつくれる場所が限られている 発電量が天気（雨の量）に左右される〔水力〕
原子力	少ない燃料でたくさん発電でき、発電する時にCO ₂ を出さない 使用済燃料の9割は再利用できる 放射性物質を扱うので厳しい管理が必要 放射性廃棄物の適切な処理・管理が必要	

これらを踏まえ



九電グループは、様々な発電方法をバランスよく組み合わせる「エネルギーミックス」によって、電力の安定供給とカーボンニュートラルを目指します



出典：資源エネルギー庁「日本のエネルギー」2021年度版
 ※四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合がある。
 ※再生エネ等（水力除く地熱、風力、太陽光など）は未活用エネルギーを含む

玄海原子力発電所の安全性向上に向けた取り組み

当社は、国が福島第一原子力発電所の事故を教訓として定めた安全基準（新規制基準）に基づき、玄海原子力発電所において様々な安全対策※を実施して再稼働した後も、安全安定運転を継続しています。

現在、更に安全性を向上させるため、次のような工事を実施中です。

※ 実施済の安全対策については、裏面を参照ください。

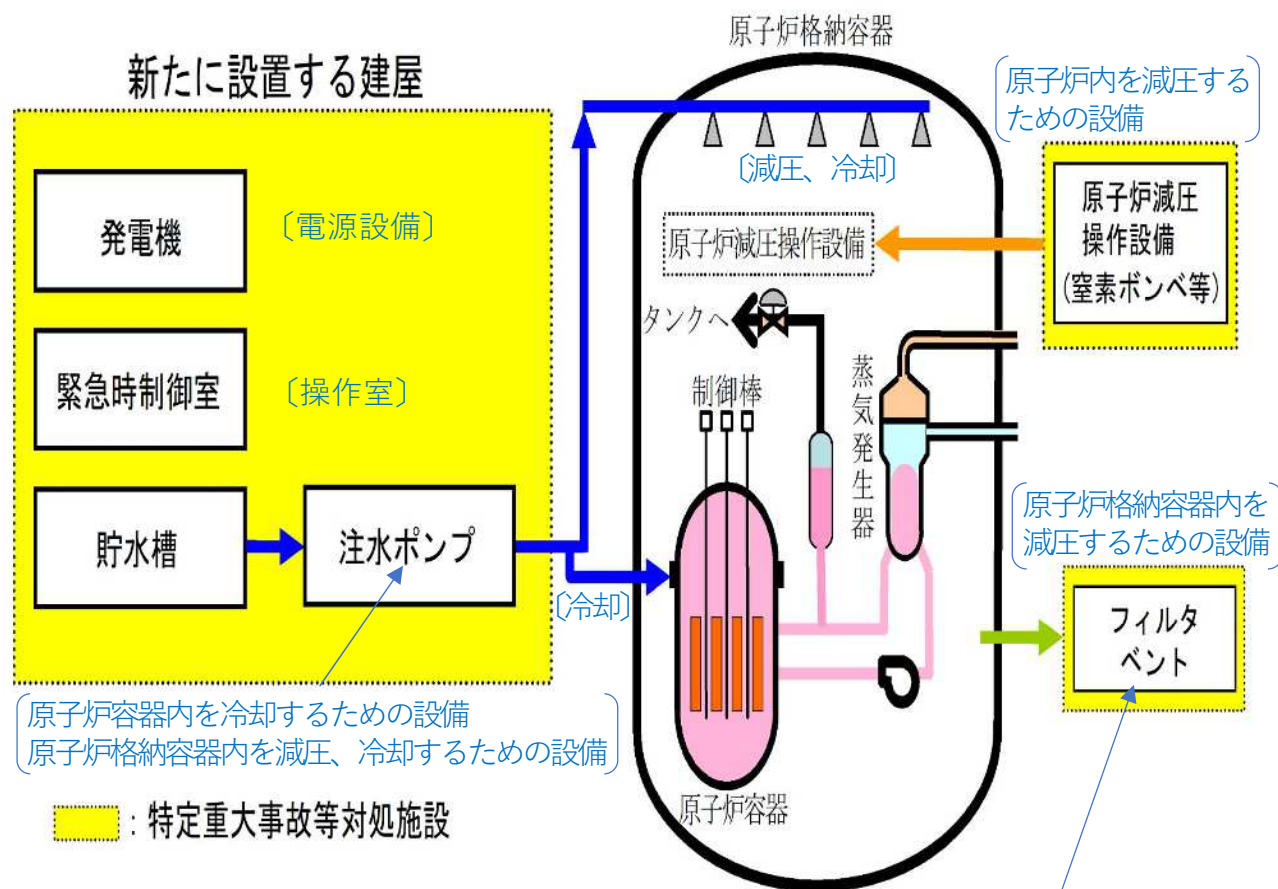
特定重大事故等対処施設の設置工事

玄海原子力発電所3，4号機の特定重大事故等対処施設（特重施設）を設置する工事を実施中です

〔3号機：2022年12月、4号機：2023年2月 完成予定〕

- 故意による大型航空機の衝突等のテロリズムにより、現在設置してある安全を確保するための設備が使えなくなり事故に至った場合でも、放射性物質をしっかりと閉じ込め、周辺環境に影響が及ばないようにするための施設です。
- 具体的には、万一、事故に至った際に「原子炉格納容器の中を冷やす（冷却する）ための設備」や、原子炉格納容器内の圧力が上がった場合に「圧力を下げる（減圧する）ための設備」の設置工事を行っています。

【特重施設の概略図】



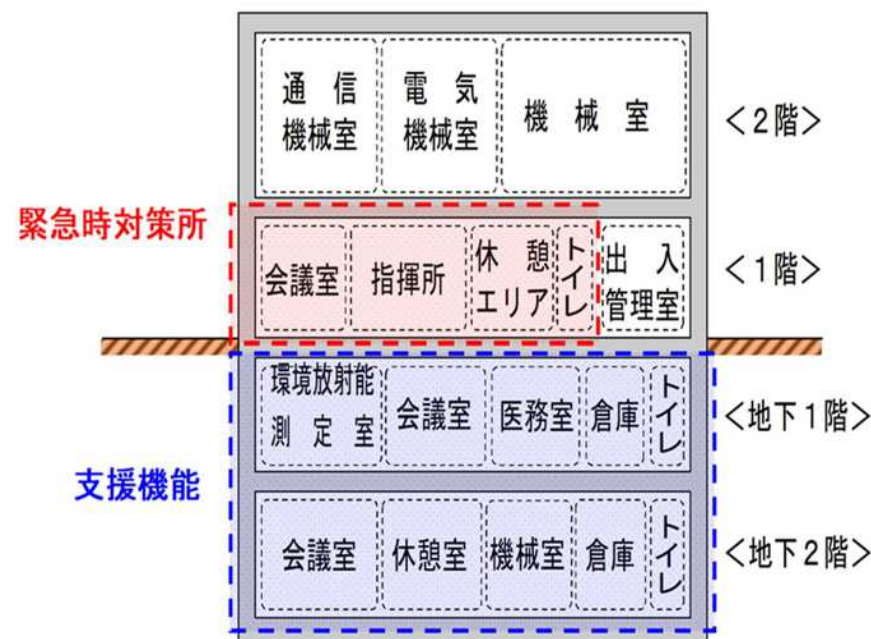
事故時の原子炉格納容器内の圧力上昇を抑え、放射性物質の放出量を大幅に低減させる装置

緊急時対策棟の設置工事

現在運用中の重大事故に対処するための指揮所（代替緊急時対策所）の支援機能を充実させるために、新たな指揮所（緊急時対策棟）を設置する工事を実施中です

- 原子力発電所で重大事故等が発生した場合は、指揮所を設置し事故収束を図ります。
- 現在、玄海原子力発電所では、2013年7月に施行された国の基準（新規制基準）に適合した指揮所（代替緊急時対策所）を設置し運用しています。
- 更に、緊急時対策要員（指示要員、現場作業員）が、より一層確実に重大事故に対処できるよう、要員の収容スペースの拡大や休憩室の整備等の支援機能を充実させた「緊急時対策棟」の設置工事を進めています。

【緊急時対策棟の概略図】



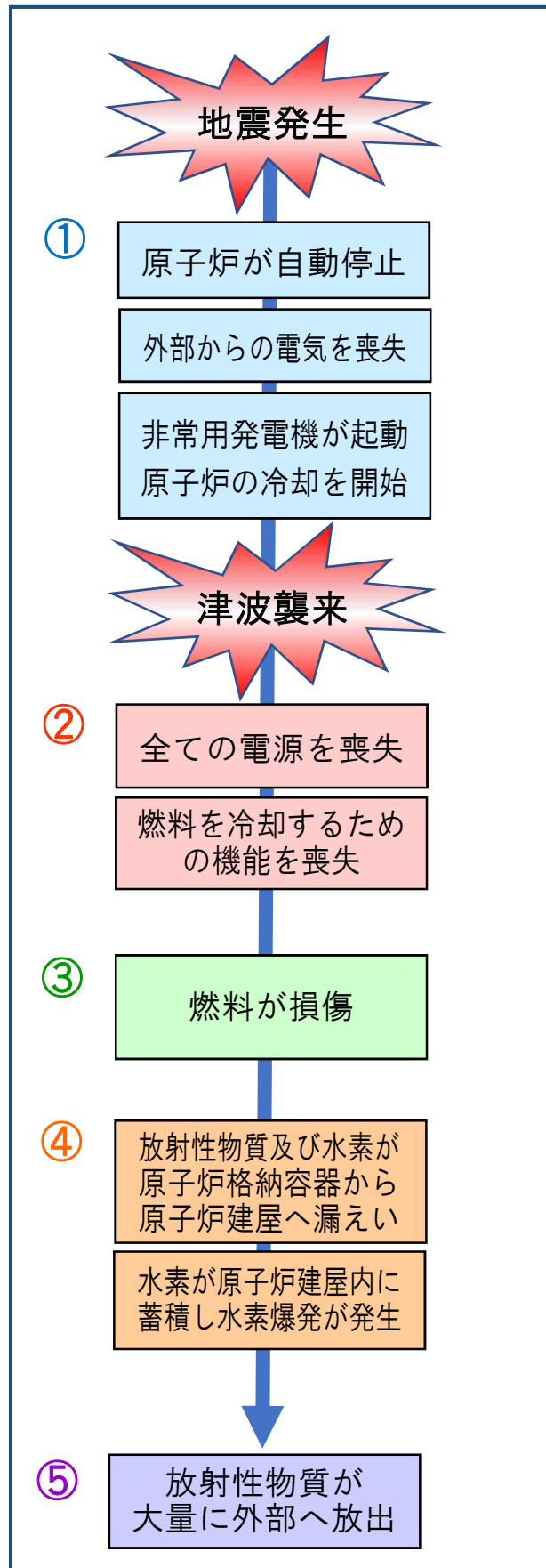
項目	仕様
建物構造	耐震構造の鉄筋コンクリート造（地上2階、地下2階）
延べ床面積	約6,080㎡
緊急時対策所面積	約820㎡（指揮所、会議室、休憩エリア）
収容人数	緊急時対策所（地上1階）：最大100人 地下1、2階：約200人以上



玄海原子力発電所における安全対策の取組みについて

九州電力は、福島第一原子力発電所事故を教訓として、事故発生直後から発電所の設備(ハード)と、運用管理(ソフト)の両面で、更なる安全対策に取り組んでいます。これからも、私たちは、安全性・信頼性向上への取組みを自主的かつ継続的に行い、みなさまに安心していただける原子力発電所をめざしてまいります。

福島第一原子力発電所事故の進展



「原子力総合パンフレット 2017 (日本原子力文化財団)」を参考に作成

当社原子力発電所における主な安全対策(玄海原子力発電所の取組み事例)

① 異常の発生を防ぎます
科学的に起こり得る最大規模の自然災害への備えを強化

例:タンク支持構造物の耐震補強
補強前 → 補強後
想定される最大の基準地震動を踏まえた耐震対策を実施しました

敷地の高さは、海拔よりも11m高く、想定される最大の津波に対しても、原子炉施設の安全性に影響がないことを確認しています
敷地高さ 海拔+11m 原子炉建屋
最大津波高さ 海拔+6m

最大風速 100m/秒の竜巻を想定した対策を実施しました
資機材を守る保管庫

② 異常の拡大を防ぎます
重大事故防止に必要な電力を確保するため、多種多様な発電機を配備※しました
※敷地高さ: 海拔約 16~28m

大容量空冷式発電機
高圧発電機車

③ 燃料の損傷を防ぎます
燃料の冷却を確実に実施するため、多種多様なポンプを配備※しました (④の対策にも活用)
※敷地高さ: 海拔約 28m

移動式大容量ポンプ車
可搬型ディーゼル注入ポンプ

④ 原子炉格納容器の破損を防ぎます
原子炉格納容器の冷却手段の多様化に加え、水素濃度の低減策として水素除去装置を配備しました

静的触媒式水素再結合装置
電気式水素燃焼装置
水素、空気、水蒸気
水蒸気、電気ヒータ
水素を除去
水素、空気

⑤ 放射性物質の放出及び拡散を抑えます

放水砲
水中カーテン

万が一の重大事故に備えた訓練

電源供給訓練
高圧発電機車の電源ケーブル接続
高圧発電機車による電源供給(夜間)

放射性物質拡散抑制訓練
放水砲による放水

冷却水供給訓練
移動式大容量ポンプ車の設置

緊急時の運転操作訓練
シミュレータを使用した運転操作

原子力防災訓練
ホースの運搬・設置(夜間)
代替緊急時対策所での訓練

※万が一の重大事故に備え、勤務時間外や休日・夜間においても、速やかに対応できるよう、常時、52名による対応体制を整備しています。

更なる安全性・信頼性向上への取組み

規制の枠にとどまることなく、当社が積み重ねてきた経験に加え、国内外の最新の知見や教訓、社内外の第三者の視点も活用しながら、より高みを目指した原子力発電所の安全性・信頼性並びに技術力の向上に、自主的かつ継続的に取り組んでまいります。

【取組み事例】
○WANOピアレビュー…世界の経験豊富な専門家チームが各発電所を訪問し、活動状況を最高レベルと比較、評価を行い、発電所に改善等を提案する活動(WANO:世界原子力発電事業者協会)

WANOピアレビューオープニング会議

玄海原子力発電所1，2号機の廃止措置の実施状況について

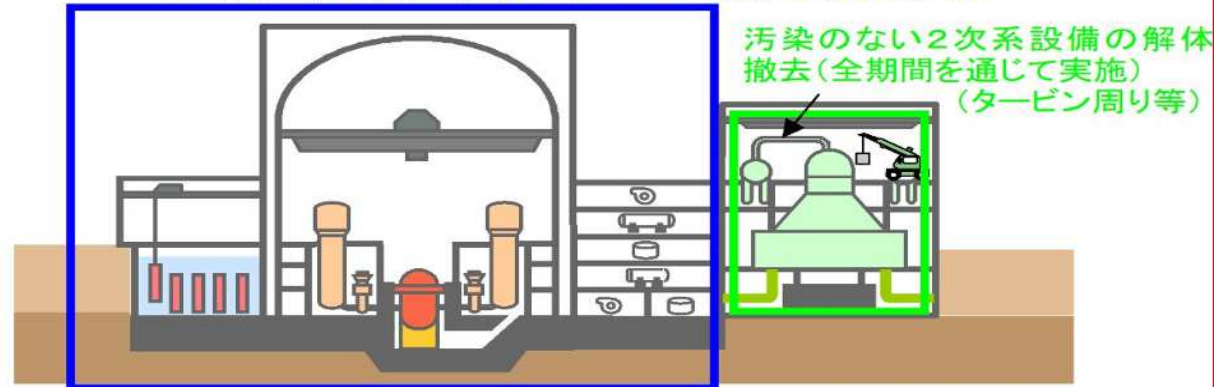
- 1号機については2017年7月13日から、2号機については2020年6月29日から廃止措置作業を開始しています。
- 1，2号機の廃止措置の作業は、国の認可を得た廃止措置計画に基づき、安全かつ着実に進めているところです。
- 現在、2号機の原子炉周り等の放射性物質による汚染のある1次系設備の汚染状況の調査や、1，2号機の汚染のない2次系設備の解体等を進めています。
- 30年以上に及ぶ長期の工程となりますが、皆さまの安全確保及び周辺環境保全を最優先に、着実に進めてまいります。

廃止措置の概要

○廃止措置は、長期にわたるため、大きく4段階に分けて実施します。現在、1，2号機とも、第1段階の「解体工事準備」を実施しています。

I. 解体工事準備期間 (玄海1号機: 2017年7月13日～2025年度) (玄海2号機: 2020年6月29日～2025年度)

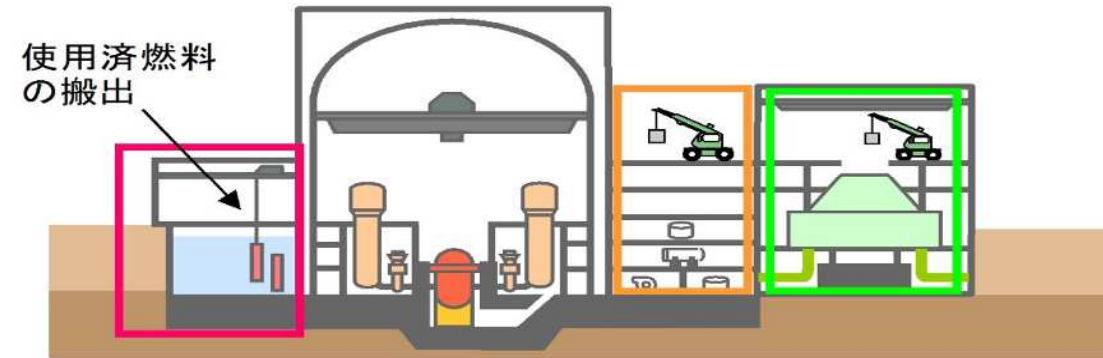
1次系設備の汚染状況の調査範囲(原子炉周り等)



汚染のない2次系設備の解体撤去(全期間を通じて実施)
(タービン周り等)

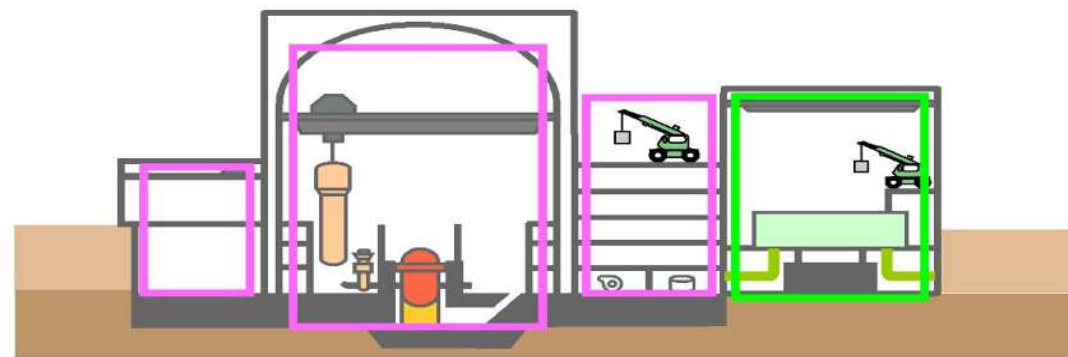
- ・汚染のない2次系設備を解体撤去します。 □
- ・1次系設備の汚染状況の調査及び汚染除去をします。 □

II. 原子炉周辺設備等解体撤去期間 (2026年度～2040年度)



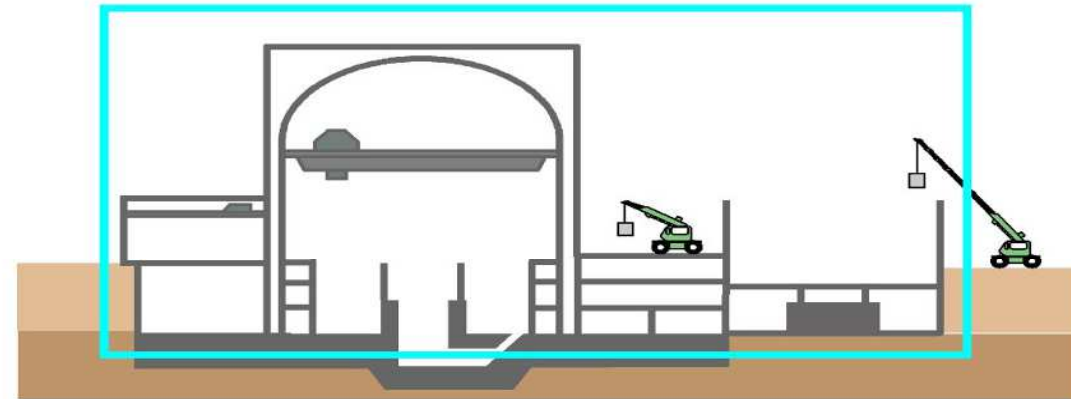
- ・放射能が比較的低い1次系設備を解体撤去します。 □
- ・使用済燃料の1，2号機施設外への搬出を完了します。 □
- ・新燃料の燃料加工メーカーへの譲り渡しを完了します。

III. 原子炉等解体撤去期間 (2041年度～2047年度)



- ・放射能の減衰を待って、原子炉容器、蒸気発生器等を解体撤去します。 □

IV. 建屋等解体撤去期間 (2048年度～2054年度)



- ・建屋内の汚染物を撤去した後、最後に建屋を解体撤去します。 □

※放射性物質による汚染のない地下建屋、地下構造物及び建屋基礎を除く。

玄海原子力発電所の使用済燃料貯蔵対策について

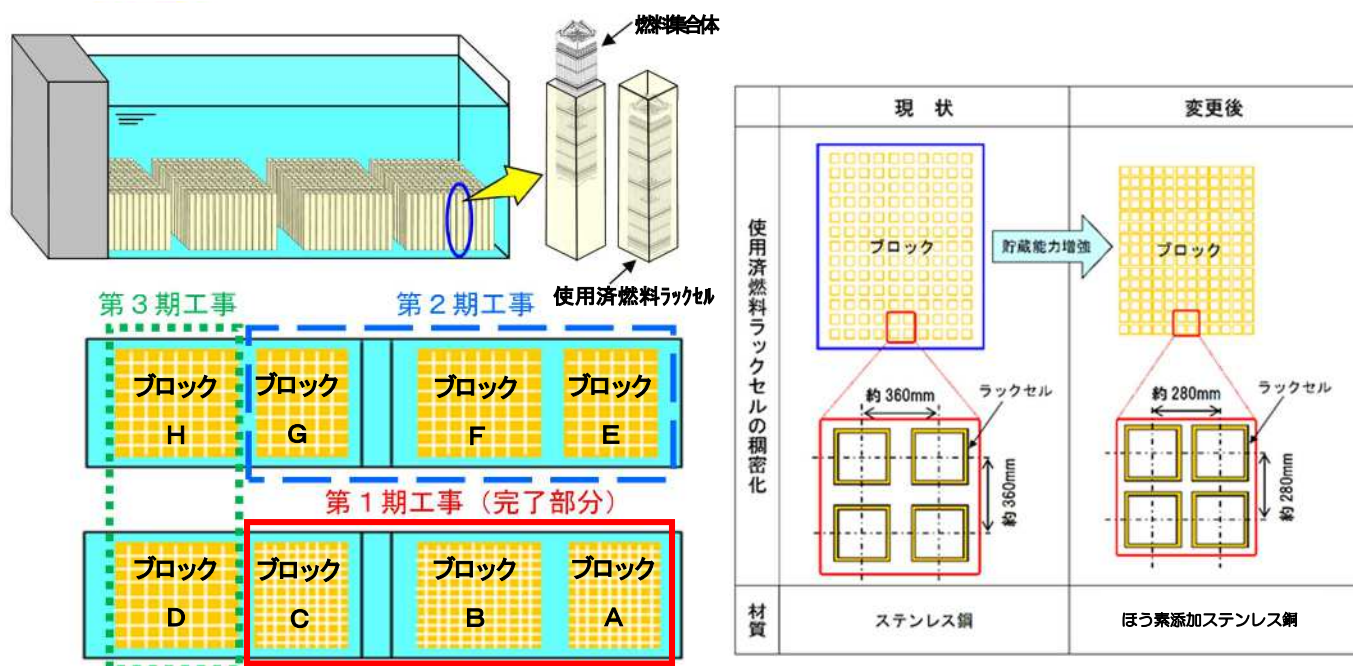
- 当社は、使い終わった燃料（使用済燃料）を青森県六ヶ所村の日本原燃(株)再処理工場へ搬出することを基本方針としており、それまでの間、使用済燃料を一時的に発電所にて保管します。
- 玄海原子力発電所においては、使用済燃料貯蔵設備の貯蔵余裕を確保するため、以下の2つの対策を実施し、貯蔵方式の多様化による貯蔵の強化を図っています。
 - ① 当社及び他社において多くの実績のある「リラッキング（稠密化）」の工事（玄海3号機の使用済燃料プールの貯蔵能力変更）
 - ② 国内外で多くの実績があり、福島第一原子力発電所における地震や津波に対しても安全が確保された「乾式貯蔵施設」の敷地内への導入

① 玄海3号機 使用済燃料プール貯蔵能力変更（リラッキング）の概要

○使用済燃料プールでは、原子炉から取り出された使用済燃料を冷却します。プールでの貯蔵は水を使って冷却するため、原子炉から取り出したすぐ後の冷却が進んでいない使用済燃料の貯蔵に適しています。

○リラッキングとは、使用済燃料を収納する格子状の棚（ラックセル）に、核分裂反応を引き起こす中性子を吸収するほう素を添加したステンレス鋼を採用し、ラックセルの間隔を縮小するものです。

○リラッキングにより、貯蔵容量が増加（1,050体→1,672体〔+622体〕）しますが、未臨界性、冷却性、遮へい性など十分な安全性を確保する設計とし、リラッキング前と同等の安全性を確保します。（玄海4号機、川内1,2号機は実施済）



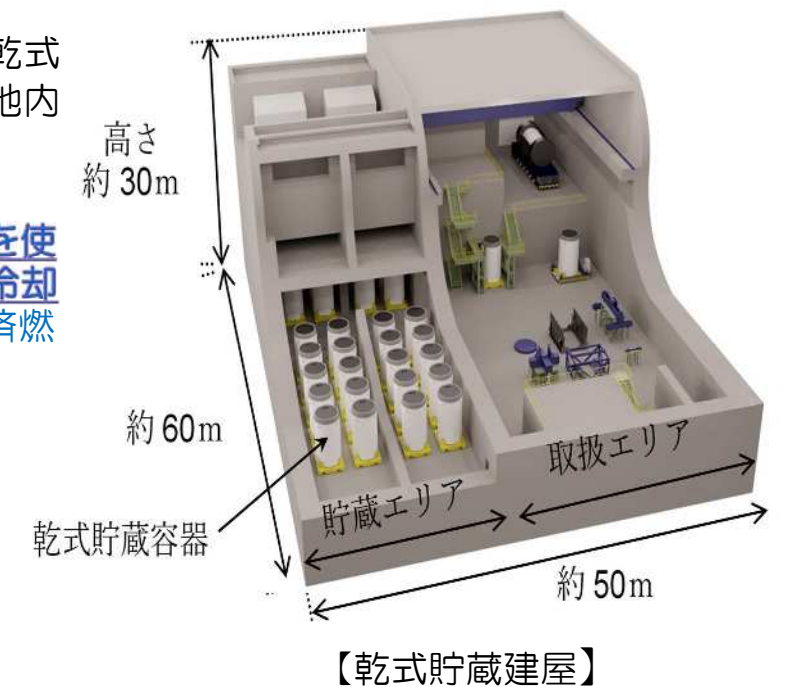
○昨年9月に、第1期工事（全8ブロックのうち3ブロック）が完了し、運用を開始しています。今後、第2期工事（3ブロック）、第3期工事（2ブロック）についても、定期検査を除く期間に工事を進めていきます。〔2024年度完成予定〕

② 乾式貯蔵施設の概要

○乾式貯蔵施設は、乾式貯蔵容器と乾式貯蔵建屋から構成され、発電所敷地内に設置します。

○乾式貯蔵容器は、冷却に水や電気を使わず、空気自然対流（換気）で冷却するため、十分に冷却された使用済燃料の貯蔵に適しています。

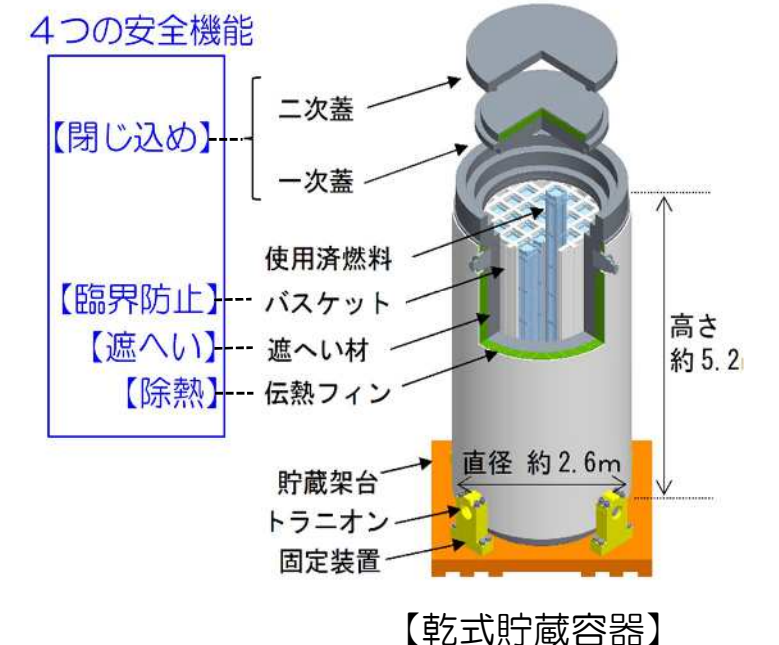
- 【貯蔵容量】
乾式貯蔵容器 40基
（燃料集合体で最大960体）
- 【運用開始時期】
2027年度目途



○乾式貯蔵容器は、収納している使用済燃料からの熱と放射線を考慮し、「閉じ込め」、「臨界防止」、「遮へい」、「除熱」の4つの安全機能を備えています。



※国内外で多くの実績あり
【例】日本原電(株)東海第二発電所



○現在、詳細設計にあたる設計及び工事計画認可申請の準備を進めています。



運転期間を延長するかどうかは、どうやって決まるの？



- ・法律では、原子力発電所の運転期間は40年とされ、国の認可を受ければ、1回に限り最大20年延長することができます。
- ・当社の延長申請について、原子力規制委員会による審査が行われます。
- ・審査中においても、鹿児島県の「川内原子力発電所の運転期間延長の検証に関する分科会」などの場で説明します。

運転期間延長認可制度



【40年運転期間満了日】
1号機：2024年 7月 3日
2号機：2025年11月27日



運転延長した後の、設備の点検や検査はどうするの？



- ・日常の点検やメンテナンス、約1年ごとに行う定期検査に加え、**運転開始から50年を迎えるときには**、重要な設備について、改めて「経年劣化に関する評価」を行い、健全性が確保されることを確認します。



運転延長の認可を受けている原子力発電所ってあるの？



- ・関西電力(株)の美浜発電所3号機(福井県)、高浜発電所1、2号機(福井県)、日本原子力発電(株)の東海第二発電所(茨城県)は、運転延長の認可を受けています。
- ・海外においては、アメリカ(50基)、フランス(20基)などで、40年を超えて運転しています。

(2022年9月7日時点。第31回原子力小委員会における資源エネルギー庁資料より)

- 今後とも、地域の皆さまに安心して信頼していただけるよう川内原子力発電所の安全・安定運転に万全を期すとともに積極的な情報公開に努めてまいります
- 川内原子力発電所の運転期間延長認可申請について詳しくは当社ホームページをご覧ください



九州電力株式会社
〒
TEL

2022.12

川内原子力発電所は 運転期間の延長を申請しました

川内原子力発電所は、1号機が2024年、2号機が2025年に運転開始から40年を迎えます。

当社は、「電力の安定供給」と「発電時のCO₂削減」を両立するため、安全性の確保を大前提に、原子力発電の最大限の活用が必要と考えます。

このたび特別点検や劣化状況の評価を行い、設備の健全性を維持できることを確認しました。

このため、20年間の運転期間延長を国に申請しました。

2022年10月



Q なぜ原子力発電の活用が必要なのか

- 「電力の安定供給」と「発電時のCO₂削減」を両立するためには、安全性の確保を大前提に、原子力発電を活用することが必要であると考えています。

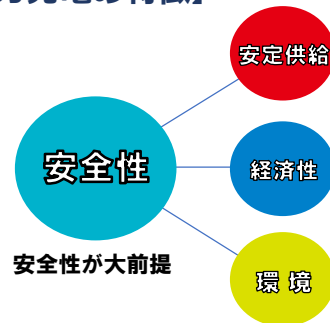
原子力の必要性



【日本のエネルギー事情】

- エネルギー資源の8割以上を輸入に頼る日本では、国際情勢が不安定な中、「資源の安定確保」が課題です
- 地球温暖化防止のため、「CO₂の排出削減」が急務です

【原子力発電の特徴】

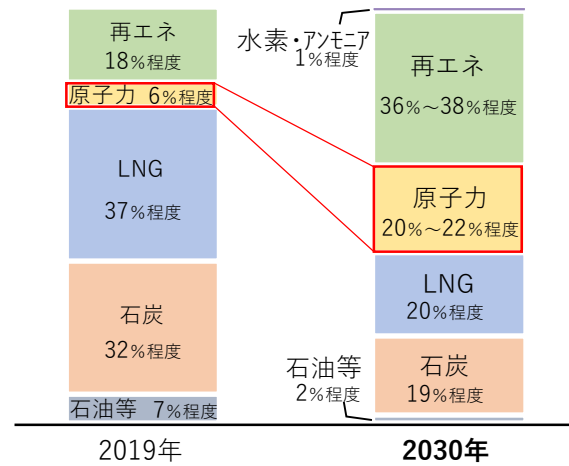


- 少ない燃料でたくさん発電でき、数年にわたって国内にある燃料でまかなえる
- 燃料価格変動の影響を受けにくい
- 発電時にCO₂を出さない

【国のエネルギー政策】

- 「エネルギー基本計画」では、原子力について、国民からの信頼確保に努め、安全性の確保を大前提に、必要な規模を持続的に活用していくことが示されました
- これを踏まえ、2030年の原子力発電の比率は、20~22%程度とされています

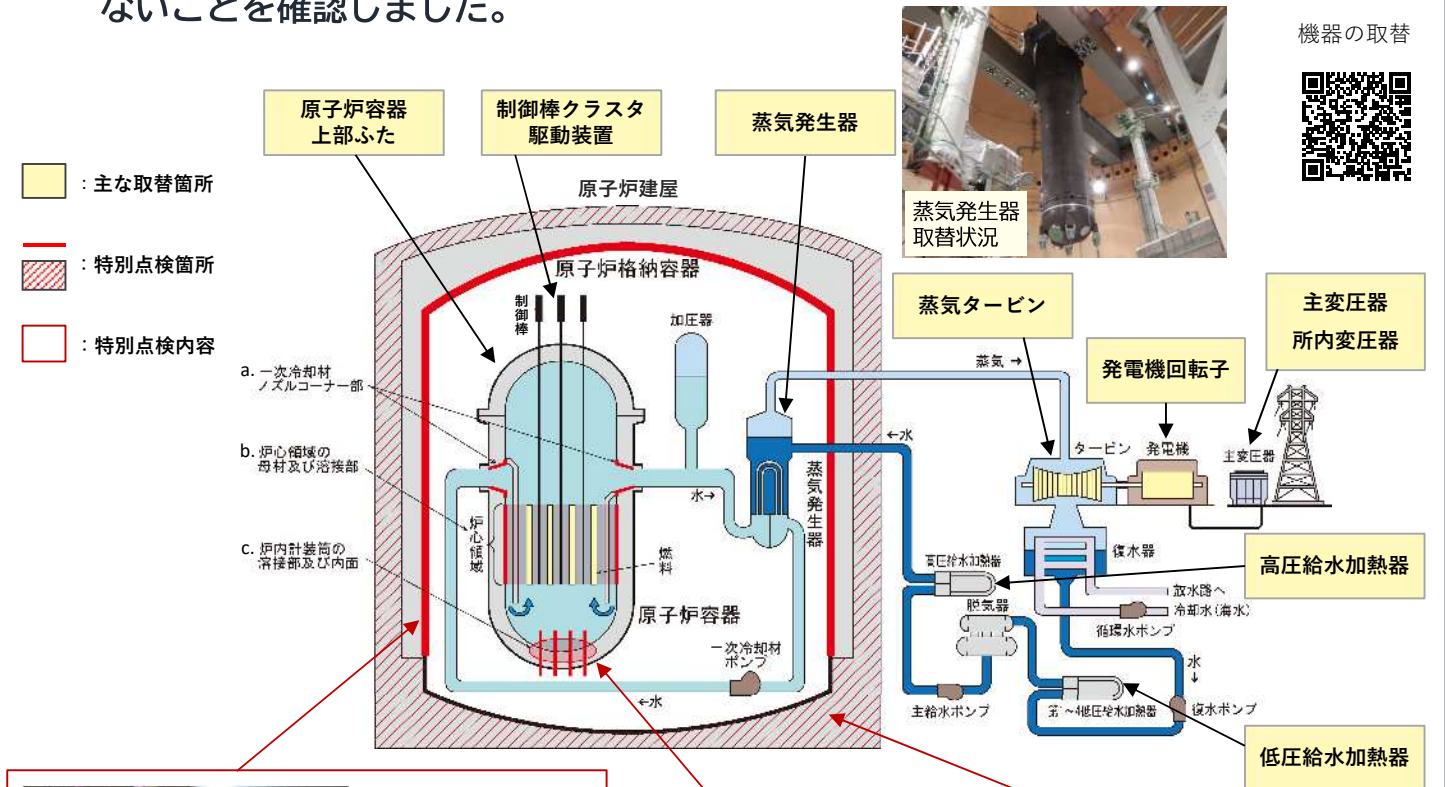
■ 日本の2030年度における電源構成



出典：資源エネルギー庁「2030年度におけるエネルギー需給見通し」(関連資料)をもとに作成

Q 発電所の設備は古くなっているのではないのか

- 運転開始以降、安全性の維持・向上を図るため、材質の改良なども踏まえ、定期検査の際に、設備や機器を「新しいもの」に取替えています。
- 取替えの難しい原子炉容器などについては、今回「特別点検」を実施し、異常がないことを確認しました。



機器の取替



原子炉格納容器
鋼板の内外表面について、カメラなどを用いて、「塗装のはがれ」や「腐食」などの異常がないことを確認

原子炉容器
対象部位(a~c)について、ロボット、カメラなどを用いて、「傷」などの異常がないことを確認

コンクリート構造物
構造物からサンプルを採取し、「強度」などが確保されていることを確認

特別点検



Q 発電所の点検や検査はどうしているのか

- 日常の点検やメンテナンスで、異常の早期発見や予防に努めています。さらに、約1年ごとに原子炉を止めて行う「定期検査」で、機器の詳細な点検を行い、設備の健全性が維持されていることを確認しています。
- 運転開始から30年を迎えるときには、重要な設備について「経年劣化に関する評価」を行いました。この評価は10年ごとに実施することにしており、今回40年目の評価も行っています。

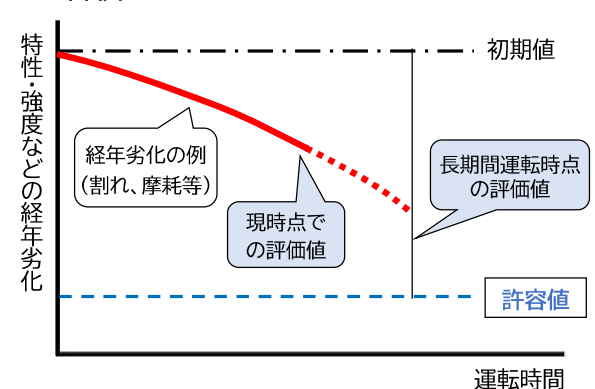
定期検査



Q 設備の経年劣化をどのように評価したのか

- 運転を延長しようとする期間において、機器・構造物の特性や強度が「許容値」を満たすかどうかを評価しました。
- 評価の結果、20年間の運転延長が可能であることを確認しています。

■ 評価のイメージ



高経年化技術評価



日本のエネルギーについて

2022年5月作成
九州電力(株)

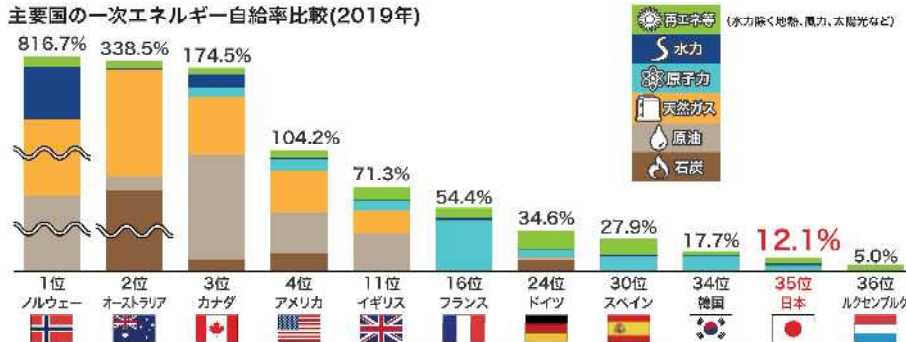
- 日本のエネルギー政策においては、「安全性 (Safety) 」を大前提としたうえで、「エネルギーの安定供給 (Energy Security) 」、 「経済効率性 (Economic Efficiency) 」の向上、「環境への適合 (Environment) 」を同時に満たす「S+3E」が基本方針となります。
- 現在、エネルギーの約8割を石油等の化石燃料に頼っている日本における現状の課題と、2030年度のエネルギーミックスについてご説明します。

エネルギーの安定供給

Q 日本は、国内の資源でどのくらいエネルギーを自給できていますか？

A 2019年度の日本の自給率は12.1%で、他のOECD諸国と比べても低い水準です。

主要国の一次エネルギー自給率比較(2019年)



Q 日本はどのような国から化石燃料を輸入していますか？

A 原油は中東地域に約90%依存しています。LNGや石炭は、中東地域依存度は低いもののアジアなど、海外からの輸入に頼っています。

経済効率性

Q 電気料金はどうなっていますか？

A 東日本大震災以降、電気料金は上がっています。原油価格の下落などにより2014~2016年度は低下しましたが、再び上昇傾向です。

電気料金平均単価の推移



環境への適合

Q 日本は温室効果ガスをどれくらい排出していますか？

A 東日本大震災以降、温室効果ガス排出量は増加しましたが、2019年度は12.1億トンまで減少しました。今後も、削減に向けた努力を続ける必要があります。

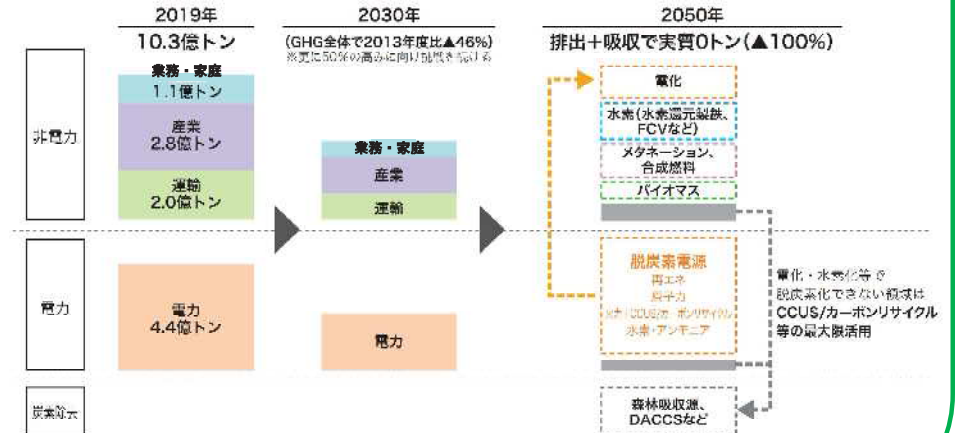
日本の温室効果ガス排出量の推移



脱炭素社会の実現に向けて

日本は、2050年までに「カーボンニュートラル」(温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること)を実現するという目標を掲げています。電力部門では、再生可能エネルギーや原子力などの脱炭素電源の推進を、非電力部門では、電化や水素化などCO₂を排出しないエネルギーへの転換を進めることで、エネルギー起源のCO₂を減らしていく必要があります。

カーボンニュートラルへの転換イメージ ※数値はエネルギー起源CO₂



【参考】
・fcv: 燃料電池自動車 ・メタネーション: 水素とCO₂からメタンを合成する技術 ・CCUS: CO₂の回収・貯留・有効利用
・カーボンリサイクル: CO₂を「資源」ととらえて、素材や燃料など様々な形で再利用すること

2030年に向けて

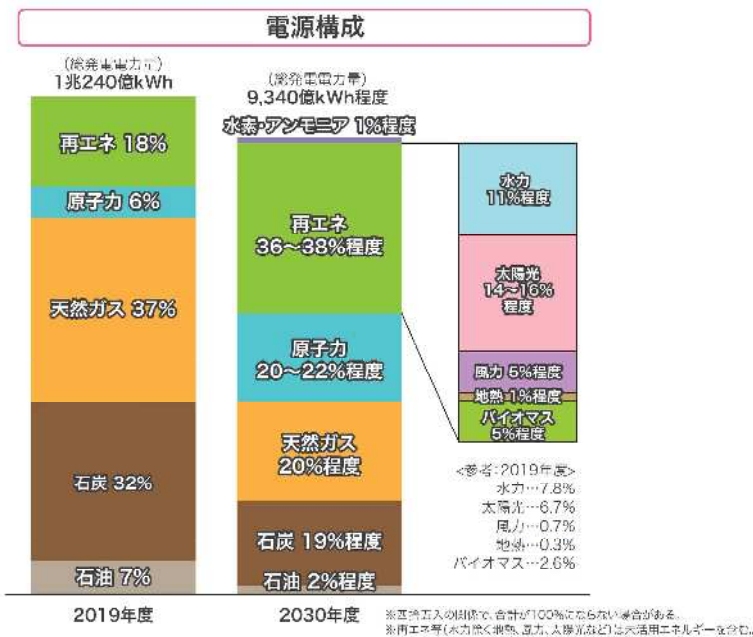
日本は資源に恵まれない国です。全ての面で優れたエネルギーはありません。エネルギー源ごとの強みが最大限に発揮され、弱みが補完されるよう、多層的なエネルギー供給構造を実現することが不可欠です。

(政策目標)



Q 電源構成はどうなりますか？

A 2030年度におけるエネルギー需給の見通し(エネルギーミックス)は、下図のとおりです。
現在よりも石油などの「化石燃料」の使用を減らし、再生可能エネルギー(再エネ)などCO₂を排出しないエネルギー源の比率を高めるようになっています。

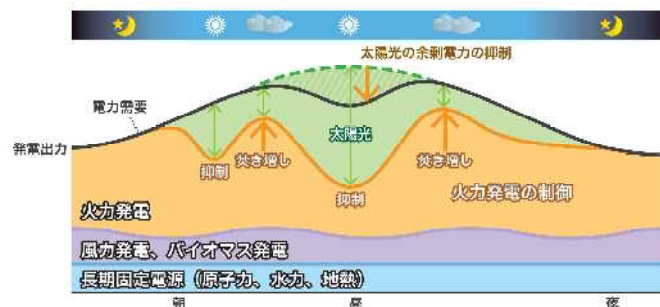


再生可能エネルギー・原子力

Q 再エネだけでエネルギーを賄うことはできないのですか？

A 再エネは、温室効果ガスを排出しない重要な国産エネルギー源です。主力電源化へ向けて、着実な歩みを進めていきます。
ただし、太陽光や風力といった一部の再エネは、季節や天候によって発電量が変動することから、安定供給のためには火力発電などの出力調整が可能な電源や、蓄電池と組み合わせることでエネルギーを蓄積する手段の確保が必要です。

最小需要日(5月の晴天日など)の需給イメージ



電気を安定して使うには、常に発電量(供給)と消費量(需要)を同じにする必要があります。そのため、再生可能エネルギーの出力の上下に対応出来る火力発電などで、発電量と消費量のバランスをとる必要があります。

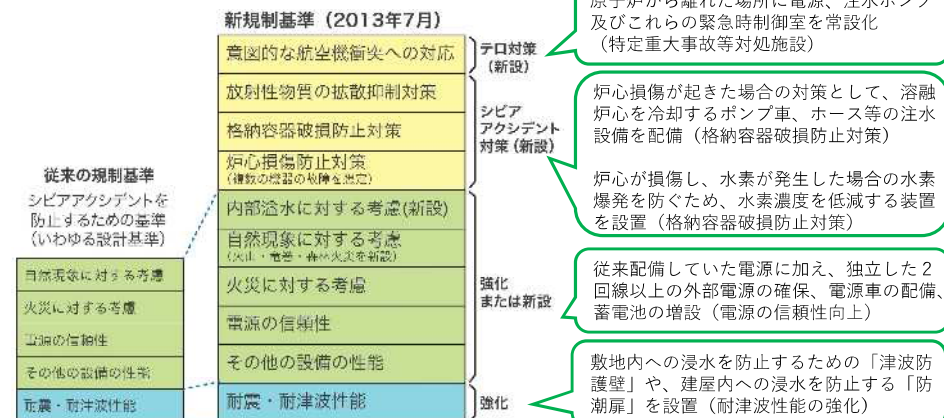
Q 原子力発電は必要ですか？

A 資源に恵まれない日本で、①安定供給の確保、②電力コストの引下げ、③温室効果ガス排出の抑制の3点を実現するためには、原子力発電は欠かすことのできない電源です。再稼働にあたっては、安全性を最優先に、新規制基準に適合することが必要です。

安全性を高めた新規制基準への対応

原子力発電所の再稼働にあたっては、原子力規制委員会によって、新規制基準に適合することが求められ、従来の規制基準と比べ、事故防止のための対策が強化されるとともに、万の際の備えやテロ対策を追加で行なっています。

対策例*



※一部原子力規制委員会資料を基に記載

川内原子力発電所見学のご案内



九州電力株式会社では、川内原子力発電所の安全・安定運転の取組みについて、地域の皆さまにご覧いただけるよう、以下のとおり、発電所見学を実施しております。

見学スケジュール



○ 展示館や発電所構内を一巡して、安全対策の状況等をご見学いただきます。

(見学時間：約90分～120分)

○ 見学日時及び行程は調整のうえ、決定させていただきます。

※見学は全行程バスで移動し、当社社員が同行します。

見学実施要項

○ **お申込方法** ご希望の見学日の1ヶ月前までに電話でお申し込みください。
所定の参加者名簿をお渡ししますので、必要事項をご記入のうえ、見学日の2週間前までに提出をお願いします。

○ **参加人数** 1団体10名様以上を目安にお申込ください。

○ **注意事項** **(1) 発電所構内に入る際について**

- 身分証明証（免許証等の原本）をご提示していただく必要がありますので、必ずご持参ください。（お忘れの場合は、発電所構内に入ることができません。）
また、手荷物検査のご協力もお願いしております。

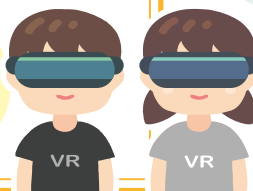
(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

- 見学に際しては、必ずマスクの着用をお願いします。
- 見学会の当日は、過去2週間における行動等の確認や検温を実施します。
- 新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、見学を中止することがあります。

「バーチャル発電所見学会」も行っております。

- VRゴーグルを通して、原子炉建屋などの360°VR映像をご覧いただくことで、発電所見学を体験できます。
- お客さまがご希望される場所（会議室や集会所など）に必要な機材を持参します。

☆ 興味がある方は、
お気軽にお問い合わせください ☆



■お申し込み・お問い合わせ先

九州電力株式会社川内原子力総合事務所
コミュニケーション第2部
コミュニケーショングループ

Tel 0996-20-4072(直通)

Fax 0996-20-4090

〔受付時間〕

月～金曜日 9:00～17:00（祝祭日は除く）



九州電力

ずっと先まで、明るくしたい。

作成：2022年7月

玄海だより

玄海原子力発電所
Vol.246
2023年3月



大浦の一本桜(唐津市肥前町)

魅力づくりに貢献していきます。

商工会青年部は、上場ファンに喜んでもらえる地域の

魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

私たちにとっては見慣れた当たり前の景色。その中に

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

な魅力。

ある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩

肥前町の秘密

唐津上場商工会青年部
(たいうアウトラ代表)

古川 陽進



観光資源に恵まれた上場四町の中でも特にのどかな風景が残っている肥前町ですが、他の町に比べるとあまり知られていないイメージではないでしょうか。

動向調査においても呼子鎮西エリアに観光客が集中していることが分かっています。

ただし、数字だけでは見えてこないポイントがあります。旅慣れた旅行者の動きです。混雑する場所を避け、あまり知られていない場所を開拓する楽しさを知っている旅行者が肥前町には訪れています。飲食店で待たずに食事ができ、マニアが絶賛する温泉にはぼ貸し切りで入ることもできます。「教えたくもあり、教えたくもなし」という、とっておきの場所が見つけれられる町なのです。

カナダ在住のシェフが帰国した際は必ず足を延ばす牡蠣小屋、温泉マニアが通う美肌の湯、旅好きをよろこばせる料理店、全国の釣り人を魅了する海。

私たちにとっては見慣れた当たり前の景色。その中にある、旅行者を惹きつける食や自然そして人という多彩な魅力。

商工会青年部は、上場ファンに喜んでもらえる地域の魅力づくりに貢献していきます。

ちょっとお出かけ

肥前町の春は、花も満開

いよいよ春到来。うららかな日差しの下で、花も見ごろを迎えます。3月下旬から4月にかけては桜が開花の見込み。肥前町の桜の名所といえば、玄界灘を見晴らし天気が良ければ対馬までをも眺望できる「遠見番所公園」や、棚田の中に咲き誇る「大浦の一本桜」。どちらも冬の寒気の後の暖かきで、つぼみがすっかり膨らんでいます。

4月1日から5月31日までは「ぼたん緑の丘」が開園。100種2000株のぼたんは九州でも最大級の規模を誇り、開園期間の後半に咲く芍薬は30種3万本が目を楽しめます。期間中は園内で地元産品の販売やイベントなども予定しています。詳しくは左記にお問い合わせください。



ぼたん緑の丘

遠見番所公園の桜

●お問い合わせ
ぼたん緑の丘公園事務所
TEL 0955-53-2032

唐津市肥前市民センター産業・教育課
(遠見番所公園・大浦の一本桜)
TEL 0955-53-7145

九州電力からのお知らせ

玄海3、4号機の特定重大事故等対処施設(テロ対策施設)が完成しました。

特定重大事故等対処施設(テロ対策施設)は、発電所へ故意に大型航空機を衝突させるなどのテロ行為によって、燃料が入っている原子炉を冷やすことができなくなった場合に備えて、放射性物質を閉じ込める機能を持つ原子炉格納容器の破損を防止するための施設であり、発電所の安全性と信頼性を一層高めるものです。具体的には、原子炉を冷やすためのポンプ、水源、電源設備などを備えています。

同施設が、3号機は昨年12月5日、4号機は今年2月2日にそれぞれ完成し運用を開始しました。

今後とも、発電所の安全性・信頼性の向上に向けて安全対策の充実・強化に取り組み、地域の皆さまに安心・信頼していただけるよう、発電所の運営に努めてまいります。

佐賀県・福岡県・長崎県主催の原子力防災訓練に参加しました。

2022年10月29日、佐賀県・福岡県・長崎県主催の原子力防災訓練が実施されました。当社においても、本店や玄海原子力発電所に対策本部を設置し、住民の皆さまの避難判断のための通報や発電所の事故収束などの様々な訓練を実施し、緊急時対応の習熟に努めました。

今後とも、訓練を積み重ね、安全を第一に、原子力防災対策の向上にしっかりと取り組んでまいります。

玄海町園児によるサツマイモの収穫体験を行いました。

2022年10月26日、玄海町次世代エネルギーパークあすびあ内のふれあい農園にて、玄海町のあおば園とふたば園の園児によるサツマイモの収穫体験を行いました。

園児たちは、小さな手でイモを力いっぱい引き抜き収穫すると大歓声を上げ、先生や農園スタッフに嬉しそうに見せていました。



あおば園の園児たち

ふたば園の園児たち

もうすぐ桜の季節! 2つのエネルギーパークで遊ぼう!

「玄海エネルギーパーク」と、隣接する「玄海町次世代エネルギーパーク あすびあ」は、クイズやゲームをしながら、エネルギーのことを楽しく学べる施設です。屋外には遊具で遊べる広場などもあり、春になると桜などが美しく咲き誇ります。



スリル満点の遊具で遊べる「太陽の広場」



太陽光で充電しながら走る「ロードレイン」

詳しくはこちら

◀玄海エネルギーパーク ▶

あすびあ▶

※玄海エネルギーパーク内の「九州ふるさと館」は、照明工事のため2023年3月18日(土)まで一時閉鎖しております。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

九電グループInstagramページ

九電グループFacebookページ

日本の伝統を身体で学ぶ

入野小学校の「人形浄瑠璃」学習



約400人の観衆を前に、演目「傾城阿波鳴門(けいせいあわのなると)」で浄瑠璃語りを披露。

人形浄瑠璃に縁がある唐津!!
昔は各地で数多く上演されていた

小学校には「総合的な学習の時間」という学習があります。子どもたちが自ら考える力や学び方を身につけ、問題解決能力を高めることをねらいとしています。3、6年生が、それぞれの地域の特徴や伝統などを生かして学習を進めています。

この学習で、肥前町の納所小学校では校区内の住吉神社や真珠養殖など地域の自然や産業、文化を自分たちで調べ、田野小学校では地区内の増田神社について地元の人に聞き取りをするといった学習に取り組んでいます。

ユニークだなと感じ今回取り上げたのは、入野小学校の「人形浄瑠璃を学ぶ」という学習。唐津人形浄瑠璃保存会の会長・竹本鳴子さんに、毎年3年生がじっくり学んでいきます。

もともと浄瑠璃とは、室町時代から続く日本古来の語り物で、三味線とともに親子の愛情や武士の忠義の悲哀などが語られてきました。



人形浄瑠璃を学んだ入野小3年生の皆さんと指導の竹本鳴子さん(後列中央)。

江戸時代にはそこに人形が加わって人形浄瑠璃が生まれました。かつて娯楽が少なかった時代には、日本各地の芝居小屋や神社などで上演され、広く親しまれてきた芸能です。

唐津は浄瑠璃との縁がある土地柄で、浄瑠璃作家として有名な近松門左衛門の遺髪塚が近松寺(きんしょうじ)にあります。また、唐津には、200年近く前には、舞台公演のできる人形一式があり、数多く上演されていました。

昔の言葉に苦戦しながらも
みんなで声を合わせる楽しさ

地元にも縁のある伝統芸能を子どもたちにもぜひ知ってほしいと願う竹本さんの入野小学校での指導は、今年で13年目。入野小学校の子どもたちはお兄さんやお姉さんたちの公演を見て「3年生になったら自分たちも舞台に立てる」と楽しみにしています。

昨年は人形浄瑠璃の学習を5月から始



2011年から始まった入野小の授け通しの人形浄瑠璃の学習。子どもたちの成長が感じられる。



め、10月の公演に向けて毎月2、3回の授業に取り組んできました。難しかったのは、日ごろ使わない言葉の数々です。病気のことを「わずらい」と言ったり、「ありがたうござりまする」などの言い回しだったりも、現代ではなじみがありません。大人は低く、子どもは高めにと、せりふによって発声を演じ分けることにも苦心したようです。それでも全員で息を合わせて、おなかからしっかりと声を出すことが、次第に楽しくなってきたそうです。子どもたちからは「家でも練習してお母さんに褒められた」「テレビの時代劇の言葉がわかるようになった」などの感想が聞けました。

そして10月30日に唐津市文化体育館で開催された公演(義太夫の会)では、約400人の観衆の前で、堂々と披露。観客の皆さんは、子どもたちの熱演に万雷の拍手だったそうです。子どもたちにも大きな自信になったことでしょう。

こうした日本の伝統文化はこれからも若い世代にぜひ継承されてほしいですね。

百済武寧王がつなぐ絆

加唐島で誕生から古代交流

15

白村江の戦いと日本の情勢

前回は白村江の戦いで百済王朝が滅亡したと書きました。このとき日本の情勢はどうだったのか。倭の視点で改めて振り返ってみます。

百済復興をめざす遺臣たちが頼りにしたのが倭国。救援と倭にいる百済王子・豊璋(ほうしょう)の送還を要請したのです。朝廷内では大國の唐と戦う恐れから反対論が多かったものの、救援して百済を復興すれば朝鮮半島での倭の権益を高められる、と要請に応えた齊明天皇は中大兄皇子(なかのおえのおうじ)と大海人皇子(おほあまのおうじ)、中臣鎌足(なかとみのかまたり)などおあまのおうじ、中臣鎌足(なかとみのかまたり)などの要人と筑紫の国に赴きます。660年12月に飛鳥を出発し、難波から出航。翌年3月に長津宮(ながつのみや)現在の博多港付近)に入ります。その後、朝倉橘庭宮(あさくらのかはなばな)のひろにわのみや(朝倉市)に行宮(あんぐう)を移しますが、7月に

齊明天皇が崩御。後を継いだ中大兄皇子は9月に豊璋を5千の兵とともに百済に送り、さらに662年、663年に援軍を送りました。その頃唐・新羅軍は百済軍の本拠地・周留(す)城を囲み、唐の水軍は白村江に集結。そこに倭国軍がやって来たのです。倭の水



まつる・百済武寧王国際ネットワーク協議会顧問 熊本 典宏 (唐津市鎮西町)

軍は小舟で、唐は大規模な水軍船団。また、倭には強力な権限を持った統一指揮官が不在でした。倭軍は大敗したのです。

敗戦国となった倭には唐・新羅に侵略される危険がありました。そこで中大兄皇子は対馬、喜岐、筑紫などに防人を置くとともに大宰府の前面には水城を築き、大宰府周辺や瀬戸内海沿岸など西日本各地に山城を築いて唐・新羅の侵攻に備えました。基肄(きい)城や熊本の鞠智(きくち)城もその一つです。667年、中大兄皇子は都を飛鳥から近江の大津宮(おおつのみや)に遷都。翌年に天智(てんじ)天皇に即位しました。しかし結局、唐の侵略はなかったのです。それは白村江の戦いの後、唐・新羅軍が高句麗を攻めたから。668年に高句麗は滅亡しますが、唐と新羅はその占領した領土の配分で対立。676年に唐は朝鮮半島から撤退し、新羅が朝鮮半島南部を統一します。その混沌とした情勢の中で倭は遣唐使を派遣するなど唐との友好関係を再築していきます。国内政策では全国規模の戸籍「庚午年籍(こうごんねんじやく)」を作成して徴兵制を敷き、官僚による律令制を整備。白村江の戦いは古代日本に最大の危機を招き、その敗戦は中央集権国家の基礎をもたらしたのです。

プロの味が我が家に



鯛のあらの潮汁

材料 (2人分)
鯛のあら...250~300g (頭や中骨)
水...500ml
昆布(5cm角)...1枚
塩
酒...小さじ1
薄口しょうゆ...少々
吸い口...少々 (木の芽、刻みねぎ、ゆずの皮など)

作り方

- 鯛のあらを食べやすく切り、塩小さじ2/3程度を振って30分~1時間おく。
- ザルにのせて熱湯をかけ回した後、流水でよく洗う。
- 鍋に水を入れて昆布と一緒に②を入れ、たぎらないように加熱する。沸騰直前に昆布を取り出し、アクを取って、塩少々、酒、薄口しょうゆで味を調える。
- 椀にあらを盛り、汁をはって吸い口を添える。

水で洗って血の塊や汚れを落とします。この下ごしらえが大事なんですね。あとは水から煮て調味すればOK。春のお膳のおすましを、どうぞおいしく作ってみてください。

●「灯庵とうあん」
唐津市肥前町入野甲1696-12
TEL 0955-541-0888



肥前市民センターのすぐそばに立つ「灯庵」は、玄界灘や伊万里湾で水揚げされた鮮魚を鮮やかな技で調理すると定評の店。店主の名古屋巖さんは板前歴42年のベテランで、魚の目利きにかけては町内でも一目置かれています。

そんな名古屋さんに教わりたいたいの、魚を最上のおいしきで味わうポイントは伺いました。

まずは鮮度の良いあらを買ってください。最初に表面に軽く塩を振って、臭みのもとになる水分を出します。その後、熱湯をかけて霜降りをし、流

玄海だより

玄海原子力発電所
Vol.245
2022年10月



浜野浦の棚田(玄海町)

夕陽に映える
ハマンドの米づくり

一般社団法人玄海町みんなの地域商社
統括マネジャー 篠崎 正弘

玄海町の北西部、地元では親しみをこめて「ハマンド」と呼ぶ浜野浦。上場台地の西側斜面に位置する「浜野浦の棚田」は、農林水産省により、1999年に「日本の棚田百選」に、2022年2月には「つなぐ棚田遺産」に選定されました。「浜」は急斜面の岸、「野」は緩やかな丘、「浦」は入り江を意味しており、「浜野浦」の地名は、風光明媚な姿をそのまま表しています。玄界灘の水平線に沈む夕陽に反射して輝く水田を一目見ようと全国から沢山の方が訪問されています。

浜野浦地区は、溜め池や浜野浦川を水源として30数軒が農村集落を形成しています。大型農耕機が使えない棚田は維持管理に手間がかかり、耕作者の高齢化や後継者不足も相まって、これまでのような景観の維持が難しくなっています。

2021年2月設立の「一般社団法人玄海町みんなの地域商社」は、「玄海町の今と未来を豊かにする」をビジョンに掲げ、玄海町の地域価値を上げるため日々奮闘しています。2021年12月には、耕作を通して保全活動に取り組む「浜野浦夕日組合」(松本正弘組合長)と「棚田ボランティア」に関する協定を締結しました。

休耕田での景観植物(向日葵、菜の花など)の植栽に加え、地域おこし協力隊や町内外の仲間と一緒に約6アールの休耕田を借りて、体験イベント「守る米づくり」にも取り組みました。まさに棚田での耕作の苦勞を身をもって知ることになりましたが、ハマンドの棚田の景観維持のため、これからも続けて参ります。

私たちは、農作業に直接携わらなくとも、そこで作られた米を食べることも棚田の支援だと考えます。是非、農家さんが手塩にかけた美味しい米をご賞味ください。そして、いつかきつとハマンドでお会いしましょう。



ちょっとお出かけ

温泉で秋のイベントを満喫
◎玄海海上温泉パレア(玄海町)



◀きてろ祭(過去の様子)

石垣島から獅子舞も登場予定です。



●お問い合わせ
玄海海上温泉パレア
TEL 0955-52-2411
■イベントの最新情報はこちらからご確認ください。
<https://www.genkai-parea.com/>

穏やかな飯屋湾を一望できる天然温泉。大浴場に加えて、露天風呂、家族風呂、温水プールやトレーニングルームなども併設し、毎日たくさんのお客でにぎわっていますが、秋にはお楽しみイベントも。

11月20日(日)には恒例の「きてろ祭」が開かれ、敷地内に露店が並んで各種イベントも実施予定です。

また11月26日(土)には、石垣島から伝統的なエイサー隊が来場して勇壮な踊りを披露。レストランでは当日限定で沖縄料理バイキング、泡盛にオリオンビール等の特別メニューが登場します。

九州電力からののお知らせ

玄海原子力発電所4号機の第15回定期検査を実施しています -安全確保を最優先に、検査や作業を一つひとつ丁寧に進めます-

玄海原子力発電所4号機は2022年8月9日の第14回定期検査終了以降、安全に運転を続けてきましたが、定期検査の計画に基づき、9月12日から2023年3月下旬までの予定で第15回定期検査を実施しています。

定期検査や特定重大事故等対処施設設置工事などの各種工事の実施にあたっては、安全確保を最優先に、検査や作業を一つひとつ丁寧に進め、今後の安全・安定運転に万全を期してまいります。

【お知らせ】玄海原子力発電所における非常用サイレンの吹鳴について

佐賀県原子力防災訓練における玄海原子力発電所の訓練において、原子力災害の発生を発電所構内の作業者に知らせる非常用サイレンの吹鳴を予定しています。

サイレンの音が発電所敷地外まで響く可能性があります。発電所の異常によるものではありませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

日時 令和4年10月29日(土) 1回目:8時25分頃
2回目:8時55分頃

2つのエネルギーパークへお越しください!

玄海エネルギーパークの館内にそびえる「実物大原子炉模型」は見ごたえ十分。なんと高さは迫力の13mです。屋外の太陽の広場では、スリル満点の遊具で思いっきり遊べます。

また、すぐそばの玄海町次世代エネルギーパーク「あすびあ」では、とても楽しい工作教室やイベントを開催しており、皆さまに大好評です。両施設間にはかわいいロードトレインを運行中。ぜひ、魅力たっぷりの2つのエネルギーパークへお越しください。

「あすびあ」について
詳細は <https://www.asupia.com/>
☎0955-51-3080



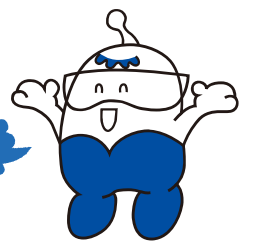
実物大原子炉模型 太陽の広場 ロードトレイン

九電グループInstagramページ



九電グループFacebookページ

ぜひご覧ください!



先人たちの歴史と意思を引き継ぐ「棚田」

「守る米づくり」と「結ぶ繋ぐあかり」と「結ぶ繋ぐあかり」と「結ぶ繋ぐあかり」

玄海町の歴史や農作文化を象徴する「浜野浦の棚田」は、今年も無事稲刈りを終えました。今年からは新たな保全・景観美化活動も始まっています。



(右)「守る米づくり」プロジェクトで収穫した新米。(左上)炊きたての新米を笑顔で楽しむ参加者の皆さん。(左下)穫れたてのお米を手に記念撮影。



棚田の米作り実体験プロジェクト「おいしきの秘密がわかった！」

秋晴れに恵まれた9月10日。浜野浦の棚田に炊きたての新米の香りが立ち込めました。

この日、展望台真下の棚田に集まったのは、4月からここで米作りを体験してきた10名近くの皆さん。眼下の棚田や海を見晴らしながら、新米を存分に味わいました。

棚田農家の高齢化や休耕田対策のプロジェクトとして「守る米づくり」がスタート。農業とは縁のない一般の方から希望者を募り、春の田起こしから代かき、初夏の田植え、夏の草取り、そして8月末には稲刈りと、一連の米作りを体験してもらおうというものでした。

全国各地に田んぼの「オーナー制度」はありますが、これは農家に一定の金額は入るものの、農作業は結局ほとんど農家が負担するため、高齢化や後継者不足が進む米作の問題解決にはなかなかなりません。これに対して今回玄海町で始まった取り

組みでは、この景色を守るため、みんなで一緒に米づくりをする！というコンセプトのもと、実際の農作業を何度にも分けて体験していきます。

今年は10名限定で募集をかけたところ、佐賀県内や福岡市、遠くは東京から申し込みがありました。

浜野浦の休耕田4枚を借りて、4月から8月まで計6回の農作業。皆さん慣れない力仕事で体力的にはなかなかハードでしたが、「お米にこんな手間と労力がかかっているのを知ってよかった」「棚田は作業が大変な分、風通しが良くおいしい米ができるんですね」「来年も参加したい」との声が相次ぎました。また、飲食店を経営する参加者からは「これから玄海町の棚田米をお客さんに出したい」という声も。浜野浦の棚田の景観と玄海町のお米のおいしさのPRが予想以上の成果となったことで、来年は棚田の数を増やし、参加枠も広げたいとしています。

4色の光で棚田を彩る 冬の玄海町の魅力がまた一つ

浜野浦の棚田では、もう一つのプロジェクトも着々と進んでいます。冬の間、棚田全体をカラフルなLEDで照らし出す「結ぶ繋ぐあかり」です。



5月に行われた田植えでは、棚田の形状に合わせて畝間。8月にはたわわ実った稲を刈り取った。

ぐあかり」です。棚田は、水面に夕陽が映える4月に始まり、初夏の田植え時の鮮やかな緑から、8月末の黄金の実りの景色、稲刈り後に植えるコスモスや春に咲く菜の花と、季節ごとに見ごたえがありますが、冬はどうしても閑散となるもの。冬の暗い棚田に明かりを灯したい。何年もあたたためてきた想いを形にしようとして、今年からチャレンジすることとなりました。

合計1万4000本、棚田の畔あぜに設置するLEDライトは、昼間の太陽光で蓄電し、陽が落ちると自動点灯します。

ライトの色も、15分おきに黄色、ピンク、緑、青と4色に変化。それも、自然に溶け込むようにやさしく、まるで蛍の光のように穏やかな発光だそうです。

12月上旬から点灯が始まり、来年2月まで棚田の夜を照らし出す予定。この冬の楽しみが一つ増えましたね。



黄色は「喜び」など、色ごとに願いが込められているLEDライト。

●お問い合わせ
一般社団法人
玄海町みんなの地域商社
TEL 0955-51-3007

百済武寧王がつなぐ絆

14

唐・新羅の連合軍との戦いで百済700年王国ついに終焉

前回は百済30代武王(在位600年)や31代義慈王(同641年)が高句麗と手を結んで新羅を度々攻撃したことを紹介しましたが、守勢に立つ新羅は唐に使臣を派遣し、百済に圧力をかけるように要請します。唐はまず百済に対し新羅との和平関係の維持を求めましたが、義慈王はこれを無視。652年を最後に使臣の派遣を廃止し、唐との外交関係を断絶したのです。そこで660年に唐は新羅と連合して東西から百済を攻撃します。連合軍が泗沘(し)城に迫ると、義慈王は太子らとともに北方の熊津の公山城に身を隠しますが、泗沘城が連合軍に包囲され陥落するに及んで降伏。義慈王と太子、皇子たち、多数の高官、民衆など約1万3000人は唐の首都に連行され、百済は滅亡しました。そして唐は、王朝を失って新羅自治区となった百済に5つの統治組織を設けました。

ちなみに泗沘城が陥落する際、追い詰められた百済の3000人の宮女たちが、岩壁から川に向かって花の散るごとく身を投げたという「落花岩」が扶余に流れる錦江沿いに残り、訪れる観光客の涙を誘っています。

660年に滅亡した百済。しかしその後から遣臣たちが各地で百済復興の兵を挙げます。そして大和朝廷に重用されていた百済の王子・豊璋(ほうしょう)を王に擁立し、併せて倭国に援軍を要請。これを受けた中大兄皇子(なかのおおえのおうじ、後の天智天皇)は、2万7000人の援軍を3回に分けて百済に送りました。

663年、百済は倭の援軍とともに錦江河口の白村江(はくそんこう)で唐と戦いますが、新羅の連合軍に大敗。中国の史書『資治通鑑』には「倭船の燃える炎が空を焦がし、錦江の水を血で真つ赤に染めた」と伝えています。大敗した倭軍は多くの百済遺民を連れて日本に帰りました。さらに百済復興の重要な拠点だった周留(する)城はじめ各地の城も次々に陥落。3年間に及ぶ百済復興運動は失敗に終わります。

繊細で優美な文化を誇り、古代日本にも大きな影響を与えた百済王朝700年の歴史はこうして幕を下ろしたのです。世界遺産に登録されている百済歴史遺跡地区の古城・公山城や武寧王陵等がいま、時空を超えて古代王国の神秘を語っています。



まつる・百済武寧王国際ネットワーク協議会顧問
熊本 典宏 (唐津市鎮西町)

プロの味を我が家に



トマトのクリームグラタン

材料 (2人分)

- トマト…1個
- マヨネーズ…20g
- [A] ケチャップ…5g
- マスタード…2g
- 塩…少々
- 生クリーム…40~50ml
- 溶けるチーズ…50g
- 粉チーズ…適量

作り方

- [A]を混ぜておく。
- トマトのヘタを取って、8つのくし形に切り、軽く塩をふる。
- [A]を耐熱皿に並べ、[A]をかける。
- 生クリームと溶けるチーズ、粉チーズをかける。
- 180度のオーブンで10分焼く。

わらぎ、大人にも子どもにも好まれそう。肌寒くなる季節に熱々のグラタンをぜひお試しください。

●楽縁
玄海町今村4571111
TEL 0955-5215321
インスタグラム



なぎさ

川内原子力発電所

NAGISA

2023年

1月号

No.230



「今年の干支(うさぎ)」(薩摩川内市都町3号線沿い)撮影:貴島 浩一(ピン写連)

子供たちの 詩

「雪」

雪が ちらちらと まい落ちる

みんな輪になり 雪とつたう

わたしのほほに 雪がふれる

雪は冷たいけど みんなぼかぼか

木は葉を落として 雪でお化粧

雪が きらきらと まい上がる

みんな輪になり 風とおどる

わたしのみに 風がささやく

風花をみんなで つかんで遊ぶ

ねこはこたつで コロコロ昼寝

薩摩川内市立
中津小学校五年
榎 えのき 愛美 あみ さん



ずっと先まで、明るくしたい。



～各地区の廃校舎が多彩に変身～

学び舎が、未来の夢のゆりかごに

少子化や過疎化で相次ぐ学校の廃校や統合。
残された校舎には歴史も思い出もたくさん詰まっていますが、
その跡地の意外な活用も進んでいます。

全国でも課題の廃校活用 薩摩川内市の先進的な条例制定

全国の学校で統廃合が進んでいます
が、薩摩川内市でもここ数十年の間に24
の小中学校が統廃合になりました。

子どもたちが毎日集い、元気な声を響
かせる学校は、その地域にとってもエネ
ルギーや希望のよりどころ。それが無く
なることは、灯が消えたような寂しさ
があります。全国で廃校舎の活用は進ん
でいますが、ど
うしても「体
験型宿泊施
設」などに集
中するのが現
状です。

そこで薩摩
川内市では、
平成28～29年
度に独自の条
例を制・改定
し、閉校跡地

の利活用を推進してきました。これは条
件を満たせば民間業者が閉校跡地を格
安で譲り受ける、または賃借できるとい
うもので、固定資産税の免除や助成金な
どの利点もあります。他の市町村でもま
だあまり例がなく、問い合わせや視察も
相次いでいるそうです。今回はそんな利
活用の中からユニークなものをいくつか
ご紹介します。

学校は消えても新たに生まれる 地元を元気づけるパワー

まず最初は、「旧朝陽小学校」校庭と
校舎がワイン工場へと生まれ変わった
「朝陽ワイナリー」。薩摩川内市は県内
でも指折りのブドウ産地ですが、高齢化
による農家の廃業やB級品の販路など
の悩みがありました。そこで発想された
のがワイン醸造で、県内の会社がこの制
度に手を挙げました。醸造設備も完成



(上)醸造設備が完成して、いよいよワイン造り開始が間近に迫った「朝陽ワイナリー」
(下)コートやネットなどの環境も整い、バドミントンに熱中する子どもたちの歓声が響く「高江未来学校」

し、原料のブドウ果汁も確保して、今春
には初のワインが仕込まれる予定とか。
稼働すれば障がい者雇用にもつながり、
ゆくゆくは新たなブドウ畑も開墾して
いくそうです。

体育館がバドミントンスクールになっ
たのは、「旧高江中学校」の「高江未来学
校」。バドミントンはオリンピックなどで
も日本選手が活躍して、子どもたちにも

人気の競技ですが、これまで市内には本
格的な施設がありませんでした。以前か
ら市内に拠点を探していた地元のバド
ミントンスクール事業者が、校庭と校舎
を借り上げて開校しました。

ここでは、校舎をリフォームして合宿
できるホテルも併設。県内外からの利用
者に感謝されています。「ふるさとに新
たなパワーが生まれたとすればうれし
い。地元の方がここに通う子どもたち
にお菓子を下さったりしてコミュニケー
ションも広がっています」と、事業者も手
ごたえを感じています。

東郷町の「旧東郷中学校」は、胡蝶蘭
を栽培する「胡蝶蘭農園クレド」に変貌
しました。胡蝶蘭はお祝いやプレゼント
として一定の需要が見込まれる花。校庭
には10棟のハウスが並び、西日本一帯や
関東にも出荷されています。東郷町の胡
蝶蘭がブランドになるのも夢ではない
かもしれません。

最後は、「旧烏丸小学校」を活用中の
「(株)岡野エレクトロニクス」。樋脇町に本
社のあるこちらでは、地域社会への貢献
を広げようと準備を進めています。すで
に校庭は市内の女性サッカークラブの
ホームグラウンドとして、体育館は防災
資材の発送拠点として使用しており、ゆ
くゆくは校舎建物を光端末ケーブルの
製造工場として活用予定だそうです。

市内の他の廃校舎も、これからさまざ
まな形で新しい発信地になる可能性を
秘めているはず。期待したいですね。



木の成長を促す「皮はぎ」作業。子どもたちも興味しんしんです。

森から海への好循環を、
子どもたちにも伝えたい



間伐材を使って看板づくりなども一緒にしています。

サークル紹介

「あくね夢のまちプロジェクト」

●阿久根市

「森は海の恋人」という言葉は、間伐や下草刈りなど、森が人の手で十分に手入れされてこそ、その土壌の栄養分が海に下って豊かにしてくれることを意味しており、水産業が盛んな阿久根でも大変重要なキーワードです。

阿久根市の水産業や農業、商工業などさまざまな業種の人たちが手を組んで活動の場を広げているのが「一般社団法人あくね夢のまちプロジェクト」の皆さんです。さまざまな異業種の方々が情報交換しながら視野や活動範囲を広げ、阿久根市の活力を盛り上げていこうと結成されました。

活動の中でも力を入れているのが「森里川海の循環」にまつわる活動です。市内の子どもたちや親子を誘い合つて、夏には木々の皮はぎや枝切りを行い、他の季節にも森が鳥たちでにぎわうように巣箱を作ったり、街中に立てる看板づくり、木工教室など、森林の環境を守って生かすプログラムを2014年から展開しています。こうして伐採した間伐材は、昨年自分たちでオーブンしたスマートホテル「お宿みどり」の建材や椅子テーブルにも活用されました。「この活動に参加した子どもが成長して、ふるさとの森や海を大事に思い、さらに活用してくれたら」と、今年もメンバーの皆さんの志は熱いようです。

一般社団法人あくね夢のまちプロジェクト
<https://akuneforum.org>



漆黒の中にたくさんの星座を観察できる、冬ならではの夜空。
※りゅうこつ座のカノープスは上図の範囲外に位置。

ちよこつと 行きたらみろりゅうこつ

この冬は星空を見上げて (薩摩川内市「せんだい宇宙館」)

一年で一番寒さが厳しい時期ですが、冬にこそ楽しみたいのが「天体観測」です。天体観測の妨げとなるのが空中の水蒸気ですが、冬は空気が乾燥するため透明度が高く星もよく見えるのです。また、星には明るさを表す等級があり、最も明るく見える1等星からギリギリ肉眼で見える6等星まで分かれます。6等星の百倍も明るい1等星は、南日本では年間16個観測でき、春は3個、夏は4個、秋は1個ですが、冬は8個と

最多(オリオン座のベテルギウスとリゲル、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のポルクス、ふたご座のポルクス、ぎょしゃ座のカペラ、おうし座のアルデバラ、りゅうこつ座のカノープス)。これも冬に天体観測がお勧めの理由です。ところで、今年の天文のニュースとして注目されるのが、金星と他の惑星との大接近が集中すること。1月下旬には日没直後の西の空で金星と土星が、また2月下旬から3月上旬にかけては同じように金星と木星が非常に近づき、肉眼でも確認できます。

せんだい宇宙館では、それぞれのタイミングに合わせて「観望会」を開催。天体望遠鏡で見ると、同じフレーム中に二つの惑星が接近する様子がはつきり見えて感動的です。ダイナミックな星の世界に、ぜひお越しください。観望会のスケジュールなどは、「せんだい宇宙館」へお問い合わせください。

【問い合わせ】

薩摩川内市せんだい宇宙館

☎0996-31-4477

川内原子力発電所からのお知らせ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さま方には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

川内原子力発電所は、一、二号機ともに安全・安定運転を継続しています。

このうち、一号機は本年二月中旬、

二号機は五月中旬からそれぞれ定期検査を実施する予定です。

昨年十月十二日には、一、二号機ともに特別点検が終了し、その結果を含めた劣化状況評価を行うと共に、施設管理方針を策定しました。

これにより、運転開始後六十年時点においても

問題ないことを確認したことから、

同日、国に対して「運転期間延長認可申請書」を提出しました。

また、受電系統の変更など更なる安全性、

信頼性向上に向けた取り組みについても着実に進めてまいります。

これもひとえに皆さまのご理解と

ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後とも地域の皆さまに安心していただけるよう、

所員一同、原子力安全の取り組みに終わりはなく、

しっかりと認識し、安全・安定運転に努めてまいります。

本年も昨年同様のご支援を賜りますよう

よろしくお願い申し上げます。

令和五年一月

執行役員 川内原子力発電所長 大久保 康志



新所長あいさつ



昨年6月に、川内原子力総合事務所に就任しました。

前職の川内原子力発電所長在任中から、地域の皆さまには発電所の運営に対しまして、ご理解

を賜り深く感謝申し上げます。

今後とも、地域の皆さまの声をしっかりと聴きながら、安心して信頼して頂けるよう、フェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーション活動に取り組むとともに、分かりやすい情報発信に努めて参ります。引き続き、皆さま方のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

執行役員 川内原子力総合事務所長 川江 隆文



昨年6月に、川内原子力発電所長に就任しました。

これまで再稼働の対応等さまざまな関わりはありましたが、地元鹿児島県に所在する当発電所での勤務は初めてとなります。

今後とも、地域の皆さまに安心していただくために、安全を最優先に発電所の安全・安定運転に取り組んでまいります。

引き続き、皆さま方の一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

執行役員 川内原子力発電所長 大久保 康志

川内原子力発電所 見学のご案内

川内原子力総合事務所では、川内原子力発電所の安全・安定運転の取り組みについて、地域の皆さまにご覧いただけるよう、発電所見学を実施しております。★1団体10名様以上を目安にお申込みください。

九州電力株式会社 川内原子力総合事務所

TEL 0996-20-4072 (受付時間)月～金曜日 9:00～17:00 (祝祭日は除く)

携帯メールサービス

大規模地震発生時の原子力発電所の運転状況等の緊急情報や、当社からのお知らせなどをメールでお届けします。なお、スマートフォンや携帯電話に加え、パソコンへの配信も可能です。



1.緊急情報

九州内で震度4以上の地震が発生した時に、原子力発電所の運転状況などをお知らせします。

登録はこちらから

パソコンから

http://www.kyuden.co.jp/em_mail.html

※本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しませんが、別途、携帯電話会社等への通信料が必要です。



2.お知らせ(メールマガジン)

当社からのお知らせをお届けします。(不定期)

スマートフォンから



九電グループFacebookページ

公式Facebookでは、驚きと共感をテーマに、知られざる社員の姿や暮らしに役立つ電気の豆知識、省エネ情報などをお届けしていますので、ぜひご覧ください。



なぎさ

川内原子力発電所

NAGISA

2022年

9月号

No.229



「道端の主人公」(薩摩川内市川永野)撮影:駒走 信文(ピン写連)

子供たちの
詩

「作ってみよう」

さあ作ろう！

かたい皮むいて

しぶ皮むいて

さとうといっしょに

お鍋にイン

コトコト こがさぬように

コトコト おいしくなあれ

甘い甘い

おいしいマロングラッセ

さあめしががれ

薩摩川内市立
大東小学校六年
いまむら
今村 紗菜さん



九州電力

ずっと先まで、明るくしたい。

～阿久根市の「ちいき食堂」発足から8か月～ 今日も元気で食べてますか？

少子高齢化が進む中、全国各地で広がる自治会やボランティアによる食のサポート。
阿久根市でも、今年から活動をスタートさせたお弁当を届けるグループがあります。

心のこもった手作り料理で
いつまでもお元気で

高齢化により、お年寄りの一人暮らし世帯は年々増加。買い物に行けなかったり、日々の支度もつい億劫になります。また、体の不調や孤独感などで食欲が進まないケースも少なくありません。一方で、片親世帯などで子どもの食事に悩む家庭もあります。

こうした高齢者や子どもたちの食のサポートとして注目される試みが「ちいき食堂」。阿久根市でも今年1月からスタートしました。地域で協力してもらえらるボランティアの力を借り、食材は市の社会福祉協議会が提供するという仕組みで、利用者からは1食につき200円をいただいで運営費等に充てます。

市内では現在まで4地区（本町・高之口・赤瀬川・大川）で活動が行われていますが、そのうち2例をご紹介します。

料理好きが手掛けるお弁当 「自分たちの健康づくりにも」

1 例目は、高之口地区の「ふれあい食

堂」。この地区は80歳以上の高齢者夫婦や一人暮らしの世帯が多く、また店もなため買い物もままなりません。

そんななか、同地区在住の西田たづ子さんをリーダーとする6名の皆さんが、地区の公民館でお弁当を作り、毎月



(右上) 高之口地区「ふれあい食堂」の皆さん。全員料理好きなので作業もはかどるとか。
(右下) 盛り付けも、彩りやボリューム感などを工夫しながら。
(左上) 大川ちいき食堂の皆さん。女性ならではの視点や気配りで地域の安全を守ります。
(左下) 女性消防隊の制服で各戸にお届け。防災や健康の相談もしやすいと好評。

第4土曜日、高齢者や子ども約40名の方に届けています。

「もともと料理が大好きで、地域交流活動の『いきいきサロン』で以前からカレーを作ったりしていたので、社協が市内各地域でちいき食堂を始めると聞いてすぐに手を挙げました」と西田さん。「直接届けることでお話しも聞けるし、自分たちの健康にもつながります」。

女性消防隊主催のちいき食堂
安全確認にも大きな一助

もう1例は、5月から始めた大川地区のちいき食堂。主催する9名全員が阿久根市消防団の女性消防隊メンバーで、こちらは2か月に1回の活動です。普段は市内の小中高校で救命講習を行ったり、防災週間には持ち場で広報活動に携わったりしています。

「うちは、同じ大川でも毎回違う集落でちいき食堂を開いています。調理場所はその都度変わりますが、『次はぜひこちらでも』との声も聞いて、手ごたえがありますね」と隊長の花木京子さん。お弁当を届けるついでに、消火器の使い方や防災グッズの確認など、いざというときのアドバイスも行っています。

市でも、こうした実施例をもとに参加グループがさらに広がり、高齢者や子どもたちの食生活向上や健康維持につながることを期待しています。

どちらのちいき食堂も、早くコロナ禍が終息して、みんなでおしゃべりしながら、栄養バランスの取れた食事を味わう場になりたいと望んでいます。一日も早くその機会が訪れるといいですね。

【問い合わせ】

阿久根市社会福祉協議会

☎0996-7213800



筆書きの日記原本。著者の書きグセもあつて解読にてこずることも。

墨蹟の向こうに、
郷土の歴史が広がっている



メンバーの努力の結晶ともいえる
自費出版の「入来定穀日記」。

サークル紹介

「串木野古文書会」

●いちき串木野市

今でこそほとんどの本や書類は活字印刷ですが、ほんの70〜80年前(戦時中)までは公的記録でも手書きが混在していました。もっと前には、和紙に墨で書かれた文章がほとんどで、それらを読み解かなくては歴史が見えてきませんでした。

いちき串木野市で40年もの間、こうした「古文書」を解読してこられたのが、所崎平さんをはじめとする10名の皆さん。毎月1回集まっては、郷土にまつわる古文書の解読に打ち込んできました。

特にここ10年取り組んでいるのが、地元串木野の麓地区で江戸末期から大正6年まで生きた入来定穀という郷土の日記です。在地武士のかたわら農業者でもあった入来定穀は、鹿児島県史に「養蚕の県内第一人者」と記された人物で、その日記の存在は早くから知られていたものの、解読は手付かずだったとか。日々の暮らしや社会情勢がおおよそ30年分、細かく綴られた価値ある資料です。

古文書会ではこれを長年読み解き、明治16・17年分の2冊を自費出版しました。「これからもまだ膨大な作業が残っているの、やりがいがあります」と、皆さんの熱意は続いています。

串木野古文書会

【場所】いちき串木野市中央公民館

【開催】毎月第2土曜

☎090-2587-8263(所崎)



冠岳エリアで採取した薬草を、試作調理中。どんな料理になるでしょう。

ちよここと
行たつみるうがい

秋の散策は、野生の薬草探訪に(いちき串木野市)

いちき串木野市の冠岳は、かつて秦の始皇帝の命を受けた徐福が渡来し、不老不死の薬を求めたと伝わる伝説の地。中世期には頂峯院とその17の末寺を擁し、南九州において重要な山岳仏教の聖域でした。

今も高さ6mの徐福石像が見守る中、ここは「天然の薬草の宝庫」といわれるほど多彩な薬草が自生しています。たとえば、「黒茎ヨモギ」。もともと徐福が求めてきたのがこれではないかとされ、一般的なヨモギよりも薬効が高いといわれています。冠岳では他にもオオバコ、ドクダミ、ハコベ、ウコギなど四季折々の

薬草が楽しめます。

これらの資源を活用しようと、地域の有志や市が共同で「冠岳薬草プロジェクト」を立ち上げ、「薬草観察ハイキング」や「薬草を美味しく食べる体験」などを企画してきました。最近では、黒茎ヨモギジャムや薬草トコロテンの試作なども行っています。

今からの季節は、キクやイノコズチ、カラスウリ、オミナエシ、キキョウ、センブリなど、夏の疲労回復や体の不調を調える薬草が多く自生する好機。澄んだ空気の中で山道の散策もおすすです。

冠岳周辺はまた紅葉スポットとしても知られ、市では11月19日〜12月4日までの土・日・祝日にJR串木野駅から観光シャトルバスを運行予定。展望公園や温泉、冠嶽園などにも立ち寄ることができます。健やかな秋を迎えるために、お出かけしてみませんか。

【問い合わせ】

いちき串木野市シテイセールス課

☎0996-333-15640

さつま狂句

(川内がらっぱ狂句会)

兼題「安し」
作いよか買た方が安しか婆の菜園 堂込華子
【唱】水溜れい肥料切れで何度も植え直えつ

兼題「追つ」
呑んべ亭主しよ友人共め追出た大胆女房 原田紅梅
【唱】故意で玄関み鍵ぎよ掛けつ

ほくさつ料理 アラカルト

レシピ監修：薩摩川内市食生活改善推進員協議会

豚肉冷しゃぶと蒸し野菜 (ゆずとショウガのごまだれ)

1品で1人あたり約160gの野菜がとれる秋のオススメ料理です。蒸し野菜は、うまみを失わずに効率よく手軽に栄養が取れる調理法。冬は大根やカブ、白菜で。ブロッコリーなどでもどうぞ。



材料 4人分

豚肉薄切りしゃぶしゃぶ用240g、かぼちゃ160g、なす160g、小松菜100g、赤パプリカ70g、しめじ100g、ごぼう80g、ごまだれ(練りごま大さじ2、ごま油小さじ1、砂糖大さじ1、濃口醤油大さじ1と1/3、酢大さじ1、おろしショウガ1かけ、ゆず果汁小さじ2)

作り方

- 1 豚肉は酒少々(分量外)を加えた湯でさつとゆで、ザルに上げて水けを切っておく。
- 2 野菜は食べやすい大きさに切って、火の通りにくいものから順に蒸す。
- 3 ごまだれの材料を混ぜ合わせておく。
- 4 野菜を器に盛り、ごまだれをつけて食べる。辛味が欲しいときは、ごまだれに豆板醤や柚子コショウを加えてもよい。

川内原子力発電所からのお知らせ

川内原子力発電所における 更なる安全性・信頼性向上への 取組みについて

川内原子力発電所では、更なる安全性・信頼性向上を図るため、現在も様々な取組みを実施しています。

- 2021年11月に完成し運用を開始した発電所の重大事故時に指揮所として使用する緊急時対策棟と、旧代替緊急時対策所(休憩室)との接続工事が今年9月に完成し、一体的な運用を開始しました。
- 所外と接続している送電線の強化として、回線数を現行の3回線から6回線に増強するとともに、回線を接続したり切り離したりする開閉所を高台に移設する工事を行っています。
- 低レベル放射線廃棄物のうち、工事に伴い発生する金属類などの雑固体廃棄物を圧縮・固化し、検査後に計画的に指定の施設に搬出するための廃棄物搬出設備を設置する工事を行っています。

携帯メールサービス

大規模地震発生時の原子力発電所の運転状況等の緊急情報や、当社からのお知らせなどをメールでお届けします。なお、スマートフォンや携帯電話に加え、パソコンへの配信も可能です。



1.緊急情報

九州内で震度4以上の地震が発生した時に、原子力発電所の運転状況などをお知らせします。



2.お知らせ(メールマガジン)

当社からのお知らせをお届けします。(不定期)

登録はこちらから

パソコンから/
http://www.kyuden.co.jp/em_mail.html

※本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しません。が、別途、携帯電話会社等への通料が必要となります。

スマートフォンから



Facebookページ

公式Facebookでは、驚きと共感をテーマに、知られざる社員の姿や暮らしに役立つ電気の豆知識、省エネ情報などをお届けしていますので、ぜひご覧ください。



なぎさ

川内原子力発電所

NAGISA

2022年
5月号

No.228



「紫陽花ロード」(阿久根市) 撮影:二宮 徹(ピン写連)

子供たちの 詩

「こいのぼり」

こいのぼりって

おもしろい

気もちよく

およいでいる

なぜ

そんな空を

およげるの

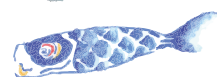
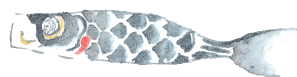
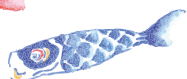
ながいおひれがあるからかな

わたしも空を

およいでみたいな

いつしよにおいこつこ

しようね



ずっと先まで、明るくしたい。

～地域の食材から特産品づくり～

生産者の心が伝わる食品を

農業や漁業の現場で、収穫物をそのまま売るだけでなく、加工品にまでつなげる「六次産業化」が全国で進展していますが、薩摩川内市内でも着実に実績を上げているグループがあります。



(右)手打生活研究グループ「サラダ玉ねぎドレッシング」(左)大馬越地区コミュニティ協議会「しそっつ物語」

コロナ禍で進む「おうちご飯」
安心・手軽な食の需要も増加

コロナ禍を機に、家庭の食生活が大きな変化を見せています。外食に行く機会も減り、いわゆる「おうちご飯」を充実させたいという風潮が高まっています。

とはいえ、共働き家庭が大半を占める中、凝った料理を毎日作るのはひと苦労。そこで小売店などでは、手作り感のある調味料や半調理品の人気が高まっています。

中でも、野菜や魚介などの生産者がその素材を生かして加工したものは、素材の安心感とともに作った人の存在も感じられると人気を集めています。ここでは薩摩川内市内での取り組みから2例を紹介します。

製造が追いつかないと 甕島でうれしい悲鳴

1例目は、甕島の「手打生活研究グループ」です。甕島といえば海産物が注目されがちですが、下甕手打地区は超極早生サラダ玉ねぎの栽培も盛んです。収穫する際には、どうしても形の不ぞろい

やキズものが出ます。それをどうにか商品化し、島の特産品にしたいとメンバーが模索しているとき、地域おこし協力隊



(右上)みな昔からの顔なじみばかり。気心も知れてチームワークも抜群の「手打生活研究グループ」の皆さん。

(右下)地域で採れた超極早生サラダ玉ねぎが、次々にドレッシングになっていきます。

(左上)山と積まれた地域産の赤しそを、手際よく処理していく「大馬越地区コミュニティ協議会」の皆さん。

(左下)鮮やかに出来上がったしそジュースを前に笑みもこぼれます。

のアドバイスもあって生まれたのがドレッシング加工のアイデアでした。

試行錯誤の末、玉ねぎと、これもまた島特産のキノス(橙)果汁を合わせ、まろやかなうまみと甘酸っぱさが融合したドレッシングが誕生しました。今では年間1万本以上を売り上げ、他の玉ねぎ農家にも依頼して、地域農業の振興にも一役買っています。

地元の産物PRにつながる
張り合いや生きがいにも

もう1例は、薩摩川内市「大馬越地区コミュニティ協議会」です。ここでは、そうめんなどの薬味に使う青じそと、梅干しに欠かせない赤じそを、他に活用できないかという会員たちの想いからスタートしました。どちらも生では保存がきかず、冷凍も難しいのですが、県の農業大学校に研修に行くなどして「ジュース加工」の展開を学びました。甘みと酸味のバランス、糖度など工夫を重ねた結果、納得いく商品ができました。

当初は地区内の自生収穫だけでしたが、今では専用の畑600㎡で自家栽培するほどに。大馬越地区特産品支援グループ会長の谷口ヨツ子さんも、自分たちの商品が地区のPRになっていることに、何よりの励みを感じるそうです。

2例とも、主婦歴数十年の女性たちが「体に良くて安心でおいしい」をモットーに日々手作りしているのが共通点。その思いが商品を通して消費者に伝わり、同時に人生の張りや元気の源泉にもなっているのでしょう。

「問い合わせ」 手打生活研究グループ

☎080-18995216405

大馬越地区コミュニティ協議会

☎0996-4412773

(コ)ミ主事 久永



ひな祭りや七夕、クリスマスなどの季節の行事には、地域の方も参加して交流を深めています。

メンバーがお互いに
生きがいであり続けたい



地域の方々やメンバーたちの協力で古民家がよみがえり、新たな地域の拠点となった「憩い場ひまわり」

サークル紹介

「憩い場ひまわり」

●阿久根市

全国各地の課題である「空き家の増加」ですが、阿久根市の「憩い場ひまわり」はその一つの活用策として注目されています。

地区内のお年寄りの方々が日中安心して過ごせる場所に悩んでいたとき、築90年になる一軒の空き家が話題になりました。「造りも頑丈だし広さも十分。改築して集いの場にしよう」と意見がまとまり、修復作業に有志の方々が何人もボランティアで参加。資材の無料提供や使わなくなった電化製品の寄贈もあり、令和2年12月に「憩い場ひまわり」としてオープンの運びとなりました。

ここでは地域の方々が集い、歓談に花が咲きます。お茶やコーヒーは施設に常備され、施設の掃除や管理は毎週水曜日に協力のメンバーが行います。ガス代なども、メンバーたちが空き缶や紙類の回収売却でねん出しています。

ひな祭りや七夕など季節ごとに行っている昔ながらの行事には、地域の子どもたちも遊びに来ます。代表の野崎さんは、「いずれは誰もが行く道。元気な者が先輩たちを支えて、お互いの存在が生きがいでありたい」と話します。今日も「憩い場ひまわり」では、にぎやかな笑い声が絶えません。

憩い場ひまわり

【場所】阿久根市脇本82906

【開催】随時開催

☎099617510153(野崎)



甕島でも歯の化石が見つかった竜脚類の一種・マラウイサウルスの骨格標本などが、迫力ある姿で展示されている。

すよここと
行きたらみろがい

甕島の恐竜に会いに行く(薩摩川内市鹿島町)

かつて地球上の王者として君臨していた多くの恐竜たち。約6600万年前に絶滅してしまいましたが、その化石は世界各地で発見されてきました。

薩摩川内市本土の沖に浮かぶ甕島も、日本で数少ない発見地の一つ。恐竜たちの生きていた白亜紀地層(姫浦層群)が奇跡的に露出しており、そこから恐竜化石が見つかっています。

甕島では、2008年の県内初の恐竜化石発掘以降、アジア3例目のケラ

トプス類の歯根の一部や竜脚類の歯、ハドロサウルス類の大腿骨など、重要な発見が相次いでいます。

「甕ミュージアム恐竜化石等準備室」は、これまで発掘された化石などを展示・収蔵しており、一般の見学もできます。将来的には本格的なミュージアムとしてオープン予定です。室内では、甕島で発見された化石とほぼ同じ大きさの骨や歯をもつ恐竜の骨格などが、迫力の姿で迎えてくれます。2階では、恐竜以外の化石の展示も。夏休みには化石発掘体験やクリーニング体験などのイベントも予定されています。

古代の地球に思いをはせながら、甕島を訪れてみませんか。

甕ミュージアム恐竜化石等準備室

鹿児島県薩摩川内市鹿島町蘭牟田

1457110

【開館時間】9時～17時(入館16時半まで)

【休館日】土・日・祝日、12/29～1/3

(事前に連絡すれば休館日でも1階展示室は見学可能)

☎099691412211

さつま狂句

(川内がらっぱ狂句会)

兼題「慣れ」
塗い慣れた口紅もマスクで用事も無し
倉内若葉

兼題「多か」
多か事故い返納が過つ爺の運転
新原コンパス

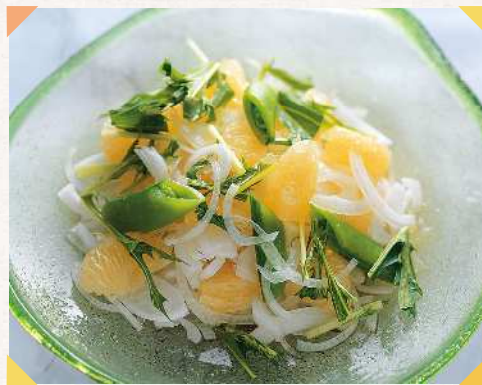
【唱】目の縁ちやしつかい化粧いたくつ

ほくさつ料理 アラカルト

レシピ監修:阿久根市食生活改善推進員協議会

サワーポメロと新玉ねぎのサラダ

サクツとした食感と上品な甘味が特徴のサワーポメロ。
疲労改善に役立つビタミンB1をはじめ、
ミネラルやビタミンCも豊富に含むくだものです。



材 料 2人分

サワーポメロ(中)1/2個(果肉で約150g)、新玉ねぎ(またはサラダ玉ねぎ)(中)1/2個、水菜(またはカイワレ)適量、スナップエンドウ適量

A(オリーブオイル大さじ1、レモン果汁大さじ1、砂糖小さじ1、塩コショウ少々)

作 り 方

- ①サワーポメロの外皮をむいて、薄皮から果肉を取り出す。
- ②新玉ねぎは薄切りに、水菜は3cm長さに切る。スナップエンドウは茹でて一口大に切る。
- ③Aを合わせてドレッシングを作る。
- ④皿に②をのせ、その上に①を盛り付けてドレッシングをかける。

川内原子力発電所からのお知らせ

川内原子力発電所の状況について

現在、川内原子力発電所の1号機は、通常運転中です。

2号機については、2月21日から発電を停止し、7月中旬までの予定で、第25回定期検査を実施しています。

2号機では、1号機と同様に、40年を超えて運転期間延長をするかどうかを判断するために必要な「特別点検」を2月21日から実施しており、今回の定期検査のなかで特別点検に必要となる原子炉容器等のデータ採取も行うため通常よりも検査期間が長くなっています。

今後とも、所員一同、より一層の緊張感をもって、作業・交通安全の徹底を図るとともに、引き続き新型コロナウイルス感染予防・拡大防止に努めてまいります。

携帯メールサービス

～停電情報・緊急情報・緊急時の節電の
お願いメール・メールマガジン配信中～

◆停電情報

台風などの非常災害等に伴い停電が発生した際に、停電情報をお知らせします。

◆お知らせ(メールマガジン)

定期的に当社からのお知らせや、省エネ情報などをお届けします。

◆緊急時の節電 ご協力お願い

電気の需給が大変厳しい見通しとなった場合に、節電へのご協力をお願いするものです。

◆緊急情報

九州内で震度4以上の地震が発生した時に、原子力発電所の運転状況などをお知らせします。

登録はこちらから

<http://www1.kyuden.co.jp/php/boirsp/top.html>

※本サービス利用にあたり、登録料・情報料は発生しませんが、別途、携帯電話会社等への通信料が必要です。



九州電力
Facebookページ

公式Facebookでは、驚きと共感をテーマに、知られざる社員の姿や暮らしに役立つ電気の豆知識、省エネ情報などをお届けしていますので、ぜひご覧ください。

